（明治卅八年十月二十五日 第三種郵便物認可）

滿洲日報

滿蒙赤化計畫を確立
支那の親露態度から
露支間に諒解成立說

【ハルビン九日發】ロシアは支那の親露的態度を機として左の滿蒙赤化政策を確立し支那側の諒解成つたと傳へらる

一、東鐵の白系ロシア人を一律に馘首すること
二、反勞農運動の首腦者白系露人五十名を國外に追放すること
三、赤色勞働組合の合法的存在を確認すること
四、ロシア人の言論集會の自由を認め濫りに壓迫せざること
五、ロシアは滿洲里に於けるザバイカル鐵道出張所及從業員五百名、その他鐵道關係の諸機關は千九百三十二年一月を以て國境に引揚げる
六、對支露國輸出品に特別稅率を課すること
七、呼倫貝爾に於けるボルド一派の獨立運動を認めること

なほ露國通商機關は輸出品として北滿特產物六千車を買附け露領に輸送してゐる

馬と赤露間の密約

去る五日奉天において逮捕されたる馬占山の密偵崔大尉、呂少尉の告白によれば今回馬占山とソウエート政府との間に左の如き內部關係の存したことが明となつた

一、赤露軍は事件發生直後歩兵五百名を直に黑龍江省に入込ましめ黑龍江軍を指導してゐる
二、その他赤露兵百名は直接チチハル省城の警備を擔任することとなつた、その隊長はセミヨノフ大尉である
三、馬占山は去月二十七日ソウエートチチハル領事と會見せる時黑龍江軍支援の代償として齊昂鐵道を露支提携となす密約をなした【奉天電話】

表面では對日宣戰
裏面では暗中飛躍
馬占山策謀に狂奔

馬占山は七日支那全國の民衆に告ぐるの聲明書を發表したが、それによると、對日宣戰を布告すると共にその部下軍隊に對し萬死を賭し日軍を討滅せよといひ尚馬占山は張作相、萬福麟、張學良に對し屢次電請して成べく多くの吉林軍を總動員してチチハルに集中し一擧に

日軍に當るべく願ひ出てゐるが黑龍江省政府に人物なし萬國賓以下政府要人は何れも內外の狀勢に暗く石友三戰事以後萬福麟の入關して省政府の政治全く紊亂してゐる、この好機を摑んで馬占山がその野望を貫徹せんとしてゐる企圖は漸く露骨となつて來た、彼は今や對內的には表面的に極力對日宣戰を怒號し民意をつなぐことに努め、裏面張景惠を通じて極力對日無抵抗を表示して平和裡に日支提携乃至は黑龍江省を張海鵬に讓り渡すとまで申入れて日本の歡心を買はんとしてゐる、馬占山がかくの如き

表裏 相反する遣りくり手段は支那人としての慣用手段で黑龍江省を賣り國を滅すの私望に對しては黑龍江省一部有識者並に萬福麟の頗る喜ばざるところで、大與の戰事以來彼は東萬福麟系要人の

米紙に現はれた錦州事件漫畫 日本の軍事行動に對し最後通牒で脅かす支那、ここに軍事火花が起る（シカゴトリビユン紙より）註＝日本空軍の錦州爆擊は事を未然に防いだ有効なる行爲であることを意味す

天津に大部隊集結
形勢刻々に重大化
わが軍部極度に緊張

【天津特電九日發】第十五旅の先發隊一千は既に到着したが更に續いて四千名出動市內の二十九旅警備軍公安局保安隊を合すると約二萬に上り更に滄州大城方面の軍を動員すれば三、四萬に上り王樹常軍長は極力日本軍との衝突を避けるべく努力してゐるが萬一不法逆襲を行ひ來る場合は重大なる結果を惹起すべく軍及我居留民は異常なる緊張を示し租界は尚警戒嚴重で通行者は一々身體檢査を行つてゐるが銃聲は間斷なく聞え不安去らず諸言百出萬一を慮つた日本當局は支那街居住邦人は日本小學校に朝鮮人は共立病院に自由避難しても差支なき旨發表した

各國軍司令官會議
暴動事件對策を協議

【天津特電九日發】本日午後一時より日本軍司令官官邸に於て各國軍司令官會議が開催され昨夜來の暴動事件並に今後の對策に就き種々協議の結果先づ支那側に暴徒の鎭壓、外國軍並に居留民との間に事を釀さざる樣警告し各租界は各自國にて嚴重警戒更に事態重大化せば直ちに非常會合を行ふ事を申合せ三時近くになり散會した

またも日本を中傷
我當局邦人保護要求

【北平九日發】我當局は天津事件に對し今朝副司令部に對し事件の擴大防止並に在留邦人の切實な保護方を要求したが支那側では王樹常、張學銘兩氏より入る情報を恭々南京に報告し對外的宣傳に供しつゝある模樣だ、卽ち支那側では天津の暴動は全く日本の策動によるもので、前北平警視總監張璧、李際春が首謀者となり張學良を變節せしめんとの意圖を以て日本軍から武器彈藥及び暴動資金の供給を受けてやつたものであるとの先入主を以て極力對內外宣傳を爲しつゝあるので、或は當地においても不幸な事件が起りはせぬかと懸念され公使館及び軍當局は萬一に處する爲め種々手配中である

日本は默過出來ぬと
聯盟に警告的抗議
最近の態度を難詰

【東京九日發】日支紛爭問題に關する國際聯盟の活動が最近偏奏的態度を露骨に示し恰も**日本を被告視する**が如き態度を取るに至つたので政府は聯盟その物の本旨に鑑み斯くの如きは**聯盟自體の權威を失墜し聯盟を窮地に陷れるもの**なりと認め九日芳澤大使及澤田局長を通じブリアン議長、ドラモンド事務總長に左の意味の警告的抗議を發した

一、**支那の一方的逆訴を直に取上げ眞相を究めずして日本に干涉的處置を取る**は極めて遺憾である、例へば營口鹽稅差押へ問題の如きは根も葉もないその好適例なり

一、目下聯盟は休會中なるに拘らず支那代表が自國に有利に日本に不利なる報道をなせば事務總長は各理事國に通達しつゝある斯くの如きは**聯盟を支那の代辨機關たらしめるもの**なり

一、最近の報道に依れば聯盟は日本駐在各國外交官を本國に召還せしむべしとするものあるがみぎは**事務局內一部局員の無責任な言動は聯盟の使命を自から破壞するものにして日本の默過し得ざるものである**

對米回答
出淵大使に訓電

【東京九日發】去る五日アメリカより滿洲事變に關する好意的勸告を受けた外務省は九日夕刻出淵大使に訓電してアメリカに回答をなすこととなつたが、右回答は一兩日中にアメリカの勸告文と共に公表するはずである、而して政府は右回答に於て日本に何等侵略的意思なきことを强調するはずである

便衣隊五百
乘取に着手

【天津九日發】各國租界に潛伏してゐた反張學良便衣隊約五百名は八日夜十時半頃突如天津乘取に着手し日本租界と支那街方面から機關銃とピストル隊が喊聲を擧げて支那街に侵入し猛烈な攻擊を始めたので全市動搖し我が駐屯軍は卽時總出動警備に就いた

總司令は
馮氏の代表

【天津九日發】天津乘取軍は自治救國會の旗印を掲げ今暁迄に電話局、支那街の大半を占領した右乘取軍の總司令は馮玉祥氏の天津駐在代表張璧氏で滿洲事變以來時勢到來とばかり計畫を進めつゝあつたが王樹常氏の衛隊も寢返る約束成り昨夜を期し旗擧げを爲したも

【ハルビン九日發】因縁の如く當地の支那官憲は最近ソウエート側に對し極度に阿諛的態度に出て居り勞農革命十四周年記念に當り白系露人の集合を阻止するため三日間各教會に閉鎖を命じたこともソウエート側の意圖に從つた結果であることは疑ひない、しかしこの教會閉鎖命令は領事團の抗議により卽日撤回された、支那軍警の白系露人の家宅捜索も連日行はれ檢擧された者三十數名に達したが是等は如何なる種類の陰謀も絕對に爲さざる旨を誓約せしめられて歸宅を許されてゐる、また支那警察に雇傭されてゐる白系露人巡警は北滿緊張以來全部武器を取上げられ丸腰にされてゐるがこれもソウエートの要求に應じて爲したことと觀られてゐる

大反對を受くるに至つた、黑龍江省の內部瓦解の兆は逐次濃厚となりつゝある、これに關し齊々哈爾よりの急電によれば省城內外は八日以來再び恐慌に襲はれ無警察狀態となつた、一時還つてゐた萬國賓は姿を消しその他殘る省政府要人も何時馬占山のクーデターがあ

軍事教育を
蔣介石氏高調

【南京八日發】蔣介石氏は昨夜中央大學生千五百名に演說して軍事教練の必要を力說し日本帝國主義打倒は千五百名の團結にて可能なるも團結を缺けば四億の民衆の力でも不可能だ成功せるロシア革命のため日本は對露侵入を不可能とする、ロシア革命の成功は人民がその自由安全を犧牲とし政府の命を遵守したゝめである、國家建設には軍隊教育が絕對必要で軍隊の精神は自己の犧牲であると述べた

哈市支那官憲
白露系壓迫

東支鐵旅客を
嚴重檢査

わが軍用電話
不通となる

奉天の流言
わが駐屯軍警備
邦人と權益を擁護

【東京九日發】天津省奢電によれば八日天津に暴動勃發し支那界外周の線を占領し危險に陷つた、わが天津軍に當りつゝあり、我支那軍と正中立を保持し內爭に中立の事態を嚴戒せざる事につき嚴戒せ

宮本曹長戰死

北平我守備隊
徹宵警戒

【北平九日發】緊急北平守備隊に對し午後屯軍司令部より支那軍とは交戰しで我步兵部隊は警備が支那軍とは交戰しの危險ある...

陸戰隊の
經費補足

陸相出張中止

陸相閣議に報告

議會召集詔書
今十日渙發

帝國議會
開會順序

【東京九日發】第六十議會開會順序左の如し
一、十二月二十三日召集、二十三日午前院全員參集、年議院議長選擧
一、二十四日午前十時開會部屬
一、二十六日午前十時開院式
一、二十八日各委員長選擧
一、二十九日より二十日まで休み

地方官異動

全國麥收穫高
北海道も減收

塚本長官動靜

西山財務部長快方

第二の反抗 (77)
三宅やす子
阿部金剛畫

夫の答（三）

「オイ」
鮫衞がよびかけた。
「何をそんなところで、やつてるの？、もう可い加減に寢たらどうだ」
腹立たしい聲だ。
「………」
佐枝子は、それには答へず、泣けて、泣けて、いつまでもとまらない涙にあえいでゐる。
「折角の酔ひも何もすつかり、さめてしまつたよ。もう遲いからおやすみ」
夫は、あたしが此のまゝ眠れるものと思つてゐるのだらうか。あれしきこんなに胡魔化し通して、

「………」
「女房つてものは、下らないせんか」
「俺に何を向つてくるとでもいふのか」
鮫衞の調子に角が立つた。
「聽かなければ？」
「聽かなければ、私は——」
いつまでも眠れません、と云ひかけて、默つてしまふ。
佐枝子は、ここまで來ると、もうすつかり、勇敢になり切つた。
「それが聽いて何にする」
「私に眞實のことを知らせて下さい。あの女の人は、あなたの何だか、あの女の赤ん坊のお父さんが誰だか、たつた此の二つを私にきかせて下さればそれで可いのよ」
佐枝子ははつきりと

社說

國際聯盟態度の變調
心事の不公正　態度の不愼重

滿洲事變勃發以來國際聯盟が其解決に盡力して居る努力は吾人の認むる所であるが、其努力が一向に酬いられず、聊も事件の解決に効果を示さず、寧ろ事件の解決を妨げて居るかの觀があるのは、吾人の甚だ遺憾とする所である。此事件に關する最初の理事會が九月二十二日に開かれてから三十日に至るまでの間は西班牙代表レロウ氏が議長となり、十月十三日以後は佛國代表ブリアン氏が議長となつて居る。然して不思議な事には、此の十月十三日を界として其前後に於ける理事會の空氣に甚しき相違がある。

◇

吾人は常に國際聯盟が支那の事情並びに滿洲の特殊的事情に疎きを遺憾と爲す旨を表明して居る者であるが、レロウ氏議長時代の理事會は其精神に於て、努めて公正を期せんとする心持がある事を看取し得た。此時期にありて、始め事件を惡化せしめざるやうにとの通告を發したそれが兩國に同樣に發せられたものとは云へ、尙、日本の意思に多くの責任を負はせる如き態度があつたのは否む事が出來ないが、それは全然事情に疎いからの誤謬であつた事を看取し得る。故に事情が稍、分つて來ると日本に對する信頼の意を示す事になつた。故に九月三十日の決議でも、日本が十月十四日までに撤兵する事を希望しながらも、其文面には撤兵期限を明記してない、又は調査員を聯盟から派遣する事なども問題にしなかつた。

◇

然るに十月十三日以後、ブリアン氏議長の任に當つてからは暗に精神的に日本を壓迫せんとするが如き態度が見える。其後の國際聯盟が日本に對して無理な注文をなして居る樣な感じを吾人に與へて居るのである。其一は日本軍隊の即時撤退を強要して居る點である。其二は日本が日支直接交涉を主張し、先づ根本原則を支那が承認するにあらざれば、解決方法の交涉には入り難しといふのを、何か不決の要求であるが如くに取扱ふ點である。第三には支那が在滿日本國民を保護すると聲明して居るのに信頼せよといふ事である。以上の三點に關しては、日本政府が屢々聲明し我芳澤代表も詳しく說明を加へて、到底承認し難きものである事を明示して居る。蓋し吾人が屢々論述する如く、支那政治の狀態、並びに滿洲の實情から出て來る自然の結論として、到底聯盟の此の如き注文には應じられないのである。

◇

其實情なるものに就きては外國人にても支那や滿洲に久しく在住して居る者はすべて知悉して居る所である。故に外國人にても此種の知識を有する人々はすべて日本の主張を無理ならぬものとして居る。然るに國際聯盟は此等の日本側の說明や事情通の外人の意見には全然耳を傾けない。寧ろ故意に耳を塞いで居るのではないかと思はしめる程である。是によりて或は、支那が例の革命外交によりて既存條約を否認せんとするのを援助せんとするが如き態度を採る。例へばブリアン議長が日支條約の確認を司法裁判又は仲裁々判に持出せといふが如きは其例である。既存條約の解釋に關して疑問が起つた場合には或は左樣な解決法を採つてもよいのであるが、條約の有効無効の如き問題を裁判にかけられる筈のものではない。あらゆる條約がそんな手續を取られれば確定せぬものならば、批准の手續も無要である。國際條約部を聯盟の中に設けて各國の條約主權を否認してしまはれれば、左樣な事は出來ない相談である。

◇

甚しきは日本に對して世界聯合の經濟封鎖を行はんとするとか、外交官を召喚して全世界の對日絕交を明示せんとするとかの議が行はれて居るとの風說がある。斯くの如き事は國際聯盟規約の正當なる解釋上出來得可き事ではないから虛喝に過ぎないものではあるが、日本に精神的壓迫を加へんとする宣傳たるに相違なく、吾人は寧ろ之れを以て聯盟理事會側の卑劣手段と解釋する。國際聯盟は公正な態度によりて公正な處置を採りてこそ始めて其價値がある。價値があつてこそ權威がある。事實を無視し法理に根據せずして、感情又は利害によりて無理を押通さんとする有害無用の長物である。

◇

日本は斯くの如き虛喝に驚く者では無い。而し一方支那側にありては、斯くの如き聯盟の態度を見て、自國に有利な解決を得可きものと誤信して、益々直接交涉を回避する。其結果は益々事件を擴大せしめ、支那自身には內政益々紊れ、滿洲では接壤諸國の關係が更に複雜になつて、解決は益々困難になる。吾人は始めより、聯盟が此問題に深入りするを以て不適當なりと考へたのであつたが、近時益々此感を深くせざるを得ない。蓋し國際聯盟の努力が毫も酬いられずして、寧ろ其行動の爲めに事件を益々惡化せしむるが如き傾向があるのは、其事實に關する認識不足の外に、更に最近に於ける其心事に變調を呈し、公正の點に於て疑問があるからであつて、其罪は聯盟夫れ自身にある。

新行政監督機關に遼寧省時事指導部
于冲漢氏部長に就任

九日遼寧省時事指導部なる新行政監督機關生れ于冲漢氏部長に就任した、本機關は遼寧代理政府の管轄下の外にあり寧ろ之れと對立的地位に立ち遼寧省內五十八縣、縣政の指導啓發に當る重要機關で國民政府の組織中省政府の外に省黨部あるが如き關係であると、尙民政廳も復活に決し九日午後省政府に遼寧地方維持委員會の看板と左右に新たに看板が揭げられた、廳長はなほ發表に至らぬ【奉天電話】

滿鐵正副總裁閣僚招待

內田、江口滿鐵正副總裁は五日正午から麻布狸穴の社宅に若槻首相以下各閣僚を招待し滿蒙問題につき意見の交換を行なつた、寫眞右から宇垣總督、若槻首相、內田總裁、小泉遞相、江口副總裁、渡邊法相、安保海相、幣原外相の諸氏

時局後援會代表各方面歷訪
東京における活動

【東京特電九日發】在滿日本人時局後援會代表石本、齋藤、小澤の三氏はその後引續き軍部、外務その他各方面を歷訪、過般の決議事項即ち

一、政治、軍事、外交に關する件
二、關稅に關する件
三、金融、財政、關稅に關する件
四、商、工業及び農林、工業に關する件

につき陳情、說明をなすと共に國際聯盟に權威ある使節を派遣し滿洲に於ける事態を具に闡明し各國の誤解を一掃せしむることを建言した、一行は八日葉山に樞府の金子子爵を訪問し時餘懇談を遂げ樞府方面に在滿邦人の要求傳達を懇請するところあつた又九日は午前中貴族院の研究會幹部と會見し午後塚本關東長官を訪問、運動の狀況を報告した、代表石本鏆太郎氏は語る

吾々は十五日頃まで滯在して各大臣、有力團體と會見して決議事項の實行を促すつもりである又使節派遣の陳情もなす筈である、大體各方面とも吾々のいふところに共鳴して一つも反對者がない、而し何處まで徹底的にやつて吳れるか分らないが今日研究會幹部に說明したところ研究會でも二回も滿洲へ視察者を出してゐるので深く共鳴して且日本の外交は宣傳負けの嫌ひがある故、研究會の手で滿洲の實狀を證據を以て聲明すると云つてゐられた、又塚本長官にも會見して懇談を遂げた、更に昨夜は鎌倉において軍人會、青年團消防隊主催の演說會があり、千餘人の聽衆に吾々が演壇に立つて滿洲事情の講演をなしたが熱心に聽いて吳れた

有爲轉變の思ひ
遼寧地方維持委員會
きのふ移轉日の賑ひ

遼寧地方維持委員會は九日朝より舊遼寧省跡へ移轉を初め正午一先づ終了した、袁金鎧委員長らの顏觸れ未だ見えず、關係の面々內外の入口に嚴重警戒に當つてゐる、巡警の挨拶の敬禮をうけニコく と出入頻繁である、又故張作霖の扁額のかゝれる大廣間のクッションには中堅の吏員三々五々集ひ袁委員長の首が五萬元、づゝとさがつて門番の爺さんのが百五十元とは首の相場にもいろく だが、何とこれらの首をかき集め一儲けやらうぢやないかと生齧々社の秘密協議に似た擬言をかたらひ往來し居るも長閑な一景である、電光燦爛たる宏壯な中央大廣間、善美を盡した調度は張學良華やかなりし頃を思出さしむるが十日午後一時此處に遼寧獨立政府の樹立式が執行されるとは有爲轉變の感を深からしむるものがある【奉天電話】

政友議員總會

【東京九日發】政友會では十日午後二時議員總會を開き貴衆兩院議員を初め特に地方支部長も出席外交問題、金輸出再禁止問題につき決議をなすはずである

皇太后陛下と御快談遊す
きのふ皇后陛下が
順宮樣と大宮御所に行啓

【東京九日發】皇后陛下には順宮殿下御同伴で秋日麗かな九日午前十時四十五分宮城御出門、御自動車で大宮御所に行啓、御待兼の皇太后陛下に御對面御挨拶あらせられ種々御物語り遊ばされ順宮さまには色々な御玩具等を賜り十一時五十分御出門宮城に還御遊ばされ皇后陛下には皇太后陛下と御書餐を御共にせられ御快談の上午後四時還御遊ばされた

日貨排斥に鑑み濠州に販路開拓
我商工省研究に着手

【東京九日發】商工省では最近支那に於ける日貨排斥が熾烈となつて來た爲めこれに代るべき新販路開拓の必要を痛感し先日來貿易局に於て研究中であつたがこの程從來微々たるものであつた對濠洲輸出に力を入れることになりそれに先立ち同國と通商條約を締ぶべく

その締結方法を目下協議中である、卽ち對濠洲貿易は從來殆ど輸入のみで輸出は振るはず、本年九月までの實績を見ても輸入八千九百四十二萬九千百二圓に對し輸出は一千三百二十七萬八千六百八十一圓と云ふ顯る微々たるものである、これは實に同國の高率關稅に災されてゐる爲めで我國としては相當有望な輸出品がありながら悉く

この關稅障壁に依つて遮られてゐるのであるからこの際同國の高率關稅を撤去する爲めには通商條約を締結するより外にはないと云ふのである

滿鐵商事部新陣容

滿鐵商事部の改革に依つて新設された地質輸出兩課は元の石炭課を解體して陣容を新たにしたものであるが九日兩課長の決定を見、同時に奉天販賣事務所支所であつた安東、大連事務所に屬した營口支所、長春事務所に屬した四平街支所をそれぐ 獨立の販賣事務所とし左の課長及び所長心得が命ぜられた

地質課長を命ず　田上智川
輸出課長を命ず　弟子丸相三
四平街販賣事務所長心得を命ず　上野一郎
營口同上　松尾勇三
安東同上　渡邊義雄

新賠償委員會
近く委員任命

【バーゼル八日發】國際決濟銀行理事會役員等は八日公式會合を開いたが信ずべき筋より聞く處によれば右會議の結果ドイツ賠償金に關し特別顧問委員會の形式を以て事實上新賠償金會議に相當する會議を關係各國間に新設さるゝ事に內定した由で三週間以內遲くも二ケ月以內に右委員の任命を見る事となるであらうと、而して右會議についてはフランスが熱心でありドイツは躊躇してゐたがその便益を悟るに及んで之を受諾するに至つた

行商人のハカリ
一主婦

◇滿洲の奧樣方！お臺所にハカリを御備へでせうか、若しお持ちでなかつたら早速御備へ下さい毎日の野菜、魚、肉、雜貨に驚く程差し引かれて居るのに御氣付きでせう「ハカリうそ沒有」と眞面目に言つてゐる支那人を決して決して信用は出來ません

◇私の家で四年信用してつゞけて買つてる野菜ニーヤが、ハカリを備へた今日、毎日の樣に目方を誤魔かしてゐるのに氣づきました。一昨日松茸百四十匁買つた正味は百二十匁、玉ねぎ百二十匁が百匁、里芋百十匁が九十四匁、昨日うんと云つてやつても今日は又鳳梨九十五匁を七十匁と云つて平氣でゐます、今朝蝦を買ひました、百匁三十錢です、百十匁ありましたが三十錢にまけさせ、拙宅のハカリではかりましたら九十三匁です、まけさせたつもりが損をしてゐたのです、ボロ買のハカリに至つては正確のを持つて居るのは一人もゐませんでせう、宅で七貫の新聞が六貫に足りないんです

◇每日幾千幾萬の奧樣方が、こうしたハカリでゴマ化されてゐられると思ふと非常に殘念に思ひます、ぜひ御備へ下さい、又ハカリに對する警察の取締はどんなになつてゐますのでせうか、御きかせ下さいませ

お答へ　規則があつて行商人の使用する度量衡器は全部檢査せねばならぬことになつてゐて行商人組合からも注意して檢査濟みのものを使つてゐる筈ですが當方でも注意してゐますが一般でも不正なものを發見したら行商人の番號を當方へ知らせて頂けば適當な處置をとります（大連警察署長）

退職賜金規定期間決定

【東京九日發】政府は九日の閣議に於て行政整理に伴ふ人員整理に關する退職賜金規定の期間を昭和六年十一月九日より昭和七年四月一日までと決定した

政友三代議士歡迎座談會

在滿日本人時局後援會の濱田、今井、宮川三政友會代議士歡迎時局座談會は既報の通り九日午後一時から遼東ホテル樓上應接間に於て開かれた、後援會側からは三十餘名出席、先づ濱田代議士は內地における民情から國論統一の必要上成る可く多く貴衆兩院議員に滿洲の實情を見聞さす必要ありと力說し宮川代議士はまた東三省統治に關する私見を縷說し次いで後援會側の小野氏は治外法權に關し篠崎氏は關稅に關し高塚氏は奉天政權の動きに關し今村氏は國際聯盟の現狀から國論統一の必要を說き最後に小川市長は今回の事變から國際聯盟に說き及ぼし東三省に於けるわが既得權の確保に關し意見を開陳し頗る有意義に同四時散會

故武內長官敍勳

【東京九日發】故武內法政局長官に對し九日左の通り御沙汰あつた

從四位勳三等　武內作平
敍勳二等授瑞寶章

辭令
【東京九日發】

任岡山醫大教授　岡山醫大教授　田村於兎
任岡山醫大學長兼教授（一等）　岡山醫大學長兼教授　田中文男
免本官專任教授　文部省督學官　松井謙吉
任千葉高等園藝學校長（二等）　千葉高等園藝學校長　赤星朝暉
依願免本官

ほんこん丸船客

十一日大連入港豫定の香港丸の主なる乘客諸氏
內田滿鐵總裁、同令夫人、江口副總裁、八木秘書役、杉本秘書役、松熊吉郎、下田文一、窪田作次、北川武彥、濱崎彌助、納賀雅友、小倉在鄉軍人滿洲軍隊慰問使豫備步兵大佐松井道愛、同高橋虎次、他四名の將校乘船

訂正　今回入社した佐藤武雄氏に關する本社の職制は「編輯局幹事」にして夕刊記載中誤記したので茲に訂正す

人事

▲前遼東新報取締役吉野直治氏去る六日京都において病氣の爲め死去せる旨九日當地家族あて入報あつた

小觀

目的のためには手段を選ばぬ支那軍隊、案に違はず赤露の軍隊と私かに握手、日本軍と對抗の戰陣を張る、その證據歷々▲噓と眞を拔き混ぜ乍ら聯盟に哀訴する支那と、ソウエートは斷然日支の紛爭に關係しないと嘯く露國と▲これ盡し、當代圖々しさ白々しさの双璧、聯盟はこの事實を一體何と觀る▲圖々しいと云へば在上海ライヒマンと云ふ男、支那の御先棒を勤めて偏頗な情報を盛にジュネーヴへ▲しかも彼はその身分國際聯盟事務局保健部長——だから呆れる▲事實とすればその不謹慎、不道德、聯盟として責むべく、彼はライヒマンでなくて野卑マンだ▲「日本若し脫退に至らば聯盟の信用は地を拂ひ、軍縮會議は慘澹たる失敗を招かん」と英紙憂ふ▲日本の聯盟脫退を策謀？するのは英國だと喝破する勇氣ありや▲日本の聯盟脫退如何よりも國際公道の廢れるか何うかはより以上の重大問題だ▲「消えがての背筋は寒し落葉燒き——邪道句子」▲天津の暴動に近所迷惑の日本租界、兵士一名婦人一名流彈に倒る、我軍の自衞行動は例に依て當然の措置▲「風上へ煙を避けたり落葉燒き——邪道句子」

滿洲[illegible]記
高山謹一　(29)

靜浦に大アパート
十五階建一千家族居住

大連が縱に橫に擴がつて行くうちにも、天へ向ふて晴まつても行くもの、中に、到る處立派なアパートメントが建築されて居る。其代表的なものは「靜浦アパートメント」で、其十五階の一建築物に一千の家族が住んで居る。建物自體が一つの町である。部屋はAは三室で居間、寢室、食堂と附屬室で、Bは五室、Cは七室と別れてゐて、別に獨身室もある。しかしそれとて寢室と居間の二室で、各室に男女別の浴室が廣々とをもつてある。

建物の設備として大食堂、社交室、讀書室、娛樂室等倶樂部組織でそれを經營して居るので、自分の家で食事をこしらへなくても月極めでも、一食でも自由に執ることが出來る。前庭には十個のテニスコートがあつて、それを續つて美しい花園がある。別に寫眞、洗濯所、郵便局など地際にあつて、八百屋、魚屋まですつかり安價に賣揃かれてゐる。

◇

昔大連の大運動場としてゐた[illegible]家屯のそれは餘りに規模の小さいものとなつたので、更に時代に適應する大運動場が市の中央なる凌水寺道の小山の傾斜面を利用した南向の盆地に建設された。ギリシヤの古代コルシウムを偲ぶやうなものだが、規模は比較にならぬ程大きい山の傾斜を利用したことゝて午後の日を後にした座席が全部で二十萬を容るゝに足るもので、中には總ての競技が出來るのである。傾斜面を利用せぬ一方は四十階段としたもので、其下部は冬季運動場となり、溫水プール、テニスコート、アイススケート、ローラースケートなども出來る。それ故近代的な種種運動が、零下十度といふ時でも、此處へくれば自由に出來るのである。大連の冬は運動家以外は屋內に引込んでばかりゐる關係から、衛生上種々の缺陷があつた。しかしかうした運動場の設備を有してから、ダンスをも一種の運動として其處の立派なパーケーフロアーで滑ることも出來るので一般的に病人の減少したのは事實である。

◇

それに大連大學の醫科と其附屬病院は、世界羨望の的となつてゐるもので、傅家庄と天の川海岸との中間の山地は大きな公園のやうになつて俗に病院莊と呼んで居るが其處の處々に建築された醫院室は北に山を負ひながら南に海を眞下にして、道路は果樹の間に布かれ又赤松の茂りもあつて其處へ行けばもう病氣が治つたやうに思はるゝ程、殊に高橋博士を初め、世界的に著名な國手の顔揃ひなので、斯界の權威を集めたものである。大連が世界屈指の健康地と稱さるゝもかうした設備も含まれての事である。

此外に大連の病院設備として小平島養病院がある。其半島後方一面を矢張り公園として、其處は一面の松林として職病貧患者の收容所として居る。しかし此處は近く他に移轉さるゝこととなつて居る。小平島の外岸は岩礁峭立して此附近には珍しい景色をなして居る殊に保護的に保存されて居る昔のまゝの支那の漁村や港、無論衛生的な內部の設備はあつても、外觀は不衛生な昔のまゝの家に、支那の昔を偲ぶことが出來る。此處は移轉後小平島大遊園地として保存さるゝ筈で、諸病院は內部を改造して共同宿泊場とすることに定めて居る。園內は天幕生活者にも無論使用せしめて夏季聚落のテント町も出來るのである。

◇

今一つ衛生設備で誇るべきものは長山島群島を全部夏季娛樂地とした事で、島々に建てられた別莊は松籟たる樹間に隱見し、其島嶼に圍繞された海水は湖のやうに平に、釣魚に一日の清遊も、水泳に五軆の運動も自由で、大連との間に飛行艇もひつきりなしに通ふて居る。しかし其處にも支那の風俗を保護して漁人を安堵せしめて居る。

市況（九日）

株式　東新引緩り　地場株保合

內地東新の大引小緩りを入れて當市も一圓二十錢高に引け地場株は保合であつた

◇後場　◇短取引（單位十錢）

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	八四	八四	八三	八三
新豆	二八	二八	二八	二八
錢鈔	一	一	一	一
大新	一六三	一六四	一六三	一六四
東新	一〇一〇	一〇三一	一〇一〇	一〇三一
鐘新	六六八	六六八	六六八	六六八

特產　銀高を眺め商況軟弱

後場の定期は銀緩りを眺め各品軟調を辿り一般不勢裡に大引した

◇定期後場（銀建）
▲大豆（弱保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月末	五三一〇	五三一〇	五三〇〇	五三一〇
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	五四一〇	五四一〇	五三八〇	五三八〇
二月末	五五〇〇	五五〇〇	五四九〇	五五〇〇
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	百四十九車			

▲豆粕（弱保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
二月限	一八〇〇	一八〇〇	一八〇〇	一八〇〇
三月限	一八二〇	一八二〇	一八一〇	一八二〇

▲普通大豆（出來不申）

▲豆粕（軟調）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月限	一三九五	一四〇〇	一三九五	一四〇〇
一月限	一四一〇	一四一〇	一四一〇	一四一〇
二月限	一四三〇	一四三〇	一四三〇	一四三〇
出來高	四萬四千枚			

◇現物定期（銀建）
▲高粱（出來不申）

	寄付	大引
混保大豆（袋込）	五二〇〇	五二二〇
三等大豆（袋物）	五一四〇	五一四〇
出來高	五十二車	
豆粕	一七五五	一七四五
出來高	八千枚	
豆油	一三七五	一三七五
出來高	五百箱	
高粱	不申	
包米	不申	

錢鈔　標金保合　當市續騰

上海標金は保合を入れたるも當市は煎れ續出と買氣旺盛のため續騰し先物高値は五十七圓に乘せた

◇定期後場（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
期近	五六五〇	五六九〇	五六三〇	五六八〇
遠期	五六七〇	五七〇〇	五六五〇	五七二〇

出來高（期近）百二十三萬圓（遠期）五百八十三萬圓

◇現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	五六九〇	二〇四〇	一九四〇
二時半	五六四五	二〇四〇	一九五五
三時半	五六四五	二〇一〇	—

出來高（銀對金）六十四萬一千圓（銀對洋）一萬六千圓

商品　麻袋見送り　綿糸軟調

綿糸●　大阪三品大引は前場に比し大先保合たるも當中各限共小一圓安と軟調を辿り當市はマバラの小手合せをみた

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	三月限	一〇五、六	二〇
銀建取引			
仙桃	三月限	一八六、五	一〇
同	四月限	一八六、九	一〇

出來高　四十梱
麻袋●　出來不申

奧地市況

		前	後
▲奉天票	現物	一一五、〇〇	
▲奉天大洋	現物	五五、四〇	
	當限	一七五、六〇	一八〇、〇〇
▲開原大洋	現物	五六、二〇	五五、八〇
▲安東鎭平銀	當限	七九〇	七九二
	先限	七九七	八〇四
▲哈爾濱大洋	現物	三六、六五	三六、六五
▲哈爾濱大豆	十一月	九三二五	九三七五
	一月	九二二五	九一五〇

市場電報

▲哈爾濱小麥

限月	前	後
十一月	一、三九七五	一、三八〇〇
十二月	一、四〇五〇	一、三九七五
一月	一、四四〇〇	一、四三五〇

神戸特產

品名	値
大豆現物	三八〇〇
先物	二七〇〇
豆粕現物	一〇三〇
先物	二〇六
滿洲小麥	三二〇〇
豆油現物	一五八〇

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
東株	一一一六〇	一一一二〇
東新	一〇三一〇	一〇三三〇
五品先	八五〇	不申
豆信	不申	不申
豆新	不申	不申

東京株式（短期）

	東新	鐘新
寄値	一〇三一〇	一五六四〇
引値	一〇三九〇	一五五七〇
高値	一〇三九〇	一五六五〇
安値	一〇二七〇	一五五五〇

	鐘新	滿鐵新
寄値	六二五〇	二三八〇
引値	六二二〇	不申
高値	六二七〇	二三八〇
安値	六二〇〇	二三八〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	六四五〇	六四三〇
大新	五五七〇	五五七〇
鐘紡	一四七五〇	一四七七〇
鐘新	六一六〇	六一四〇
東株	一〇二六〇	一〇二五〇
東新	不申	不申
日糖	三四四〇	—
郵船	三一七〇	不申

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
十一月	一〇六〇〇	一〇五三〇
十二月	一〇五五〇	一〇五六〇
一月	一〇六一〇	一〇五九〇
二月	一〇六〇〇	一〇五九〇
三月	一〇五七〇	一〇五二〇
四月	一〇五九〇	一〇五九〇
五月	一〇七〇〇	一〇七四〇

大阪期米

限月	後場寄	後場引
十一月	一九三八	一九二一
十二月	一九六四	一九六三
一月	二〇三五	二〇三三

神戸期米

限月	後場寄	後場引
十一月	一九七〇	一九四六
十二月	一九八九	一九七六
一月	二〇四四	二〇二九

東京期米

限月	後場寄	後場引
十一月	一九五五	一九二九
十二月	一九七八	一九五七
一月	二〇三五	二〇〇六

菊花

花期がすぎたら越冬の準備へ
その貯藏法は斯う

中央公園に、電氣遊園に、大廣場に、そこここの庭園に或は室内に盛りを競つた菊の花にもはや凋落のきざしが見え初めましたしかし

菊は 一年きりのものでなく適當な貯藏の方法さへ講ずれば來年も今年にまさつた美事な花をながめる事が出來るのですから、花期がすぎたらすぐ越冬の準備にかゝらねばなりません、花期の終りに近づきますとこの菊も根元から元氣のよい芽が澤山出かゝつてゐますが、あるものは今のうちに株分けをして小鉢に培養するなり挿芽をしたりして置くのです。來春になつて株分けをするものは室内にかざつて見たりしたあと莖を切つて

株を 鉢から拔き屋外に穴を掘つて埋め上に木の葉か土を五六寸かぶせておくか、穴倉や地下室の凍らない程度の低溫な處において越冬させます、もしあまりあたたかい所におきますと早くのびすぎて面白くありません、木の葉を用ひますと取扱ひに樂ですがむしろでもかぶせてとばされぬやうにします、これは翌年三月中旬頃外に出して徐々に日の惠みを受けさせるのです、山菊又は大輪の丈夫な種類のものは莖を切つて鉢のまゝ屋外に三月頃まで伏せて

越冬 させても差支ありませんがあまり長く室内の暖氣の中にあつたものは大がい抵抗力が弱くなつてゐますから枯れるおそれがあります、で花の少い菊はむしろ親木として外に出しつぱなしにしておけば丈夫に越冬が出來るのです。從來菊の良い種類をもつてゐる人が冬の間に苗を枯らすのは多くは室内に永くおきすぎて抵抗力を弱くしてしまふためです、株分けをして越冬させる場合は株のすぐ

根元 から出たものや鉢のへりから出た芽は避けてその中間から出た肥滿した丈夫なものをとります、これを小鉢に培養して溫室又は窓ぎわの日光のよく當つてしかも低溫な（華氏四五十度）場所に置いて手入をしてやります、これもあまりあたゝかいとのび過ぎてよくありません、若し芽が未だ地中にあつて綠色を帶びてゐないものは土か砂の中に全部うめて置きます、根の無いものは

挿芽 にしなければなりませんが、これは蜜柑箱か植木鉢に砂を盛り親株からかき取つたまゝの芽を挿して上からガラス板で覆ひ乾燥させぬやうにして窓側か溫室でそだてます、この芽が灰色をして元氣よく伸びるやうになつたら根が相當澤山出たのですからこれを三四寸の小鉢の肥土に植付けてなるべく冬の間に丈夫に發育させ、大菊は六七寸位に伸びた時

五寸 ほどの所から摘心してその下から出た芽を多輪仕立てに育て、小菊の懸崖や盆栽に仕立てるものは五六寸に伸びた時三四寸の所で摘心してそれぞれ希望の形に仕立てゝ行くのですが、これもあまり早く伸びすぎると結果がよくありません、室内にあつたものは四月中旬以後になつて外に出しはじめはなるべく弱い光線にあて一週間乃至二週間の間に漸次に強い日光にあてるやうにしないと葉を枯らすおそれがあります、かうして越冬させればよいのですが、どうかすると

黑色 の菊の油虫が發生する事がありますから見當り次第手で取るなり藥品で除くなりして虫の害からまもつてやるのです（安東盛氏談）

マスク使用の心掛け
遠藤博士のお話

◆…秋冬の冷たい風のために咽喉をいためないため自然マスクを使用する人が殖えてきますが、マスク使用について遠藤博士は次のやうに語りました。

◆…マスクは絶えずかけてゐますと鼻の粘膜が弱るだけでなく却つて悪い空氣を吸ふことになり衛生的によくありませんが、極く強い風が吹きます場合、マスクなしで外を歩きますと、鼻が痛くなりますから、こんな場合とか、感冒が流行する時、また氣管支カタルに罹つてる方などは使用した方がよいわけです、でマスクをかける方は口や、鼻の中にはいつも汚いものがありますから、マスクの内側に用ひる布はいつも新しいのと交換するやうにし、マスクは餘りピッタリ鼻につけぬ樣ゆつくり當て布は餘り厚くないのがよいのです。

◆…何でもないのに寒いからといふ理由で子供にマスクをかけさせられる方もありますが、餘程強い風が吹きます場合を除いてはマスクの使用は避けたいのです、子供にマスクを使用させますと必要でない場合も、かけたらかけつぱなしでゐますから注意せねばなりません、また子供がよく他人のマスクを平氣でかけてゐるのを見受けますが、マスクは濫用せぬやうにしたいものです。

顔の荒れにレモンが一ばん
さあ！荒れてお困りの方は今のうちに手當を

近頃 のこの寒さに向つて肌がかさかさに荒れてお困りの方が少なくないやうですがこれは海水浴や夏の日燒けのあとの手入を放つて置かれたためで手入さへ行とゞいて居れば寒くなつたとて急にあわてる事もない筈です、といつてこのまゝ放つて置けばますます荒れて手がつけられなくなりますから今のうちに次の手當をおすゝめします

顔の 荒れに一番効果の著るしいのはレモンです 生のレモンの汁を絞りしぼつて毎晩入浴直後又は就寢前洗顔したのち顔中に塗ります、レモンの汁だけではひどくしみますから適宜に水をわつても結構です、それでも未だひどくしみるやうでしたら五分ばかり我慢して後冷たい濡れタオルで後を押へますと痛みがとまります あとに化粧水でも塗つてナイト・クリームを輕く引いてやすめば翌朝は見違へるやうに肌が調つてお化粧も樂に出來ます、レモン汁を用ひなくても毎晩就寢前にすつかり肌のよごれを落してコールドクリームをすり込んで置けばよほど效果があります

脂性 の方は度々洗顔をするのが何よりの方法です そのあとにマッサーヂクリームで充分マッサーヂをしてからレモン汁を用ひますと脂がよくとれてすつかり垢抜けがいたします、脂の少い方はあまり度々マッサーヂをなさいますと却て肌があれていけません、次にお化粧ですが濃化粧は肌を荒し易く外の寒い風にお當りになりますと化粧くづれがいたしますから特別の場合の外はなるべくうすりと自然美を生かす程度のお化粧が望ましいものです

寒い 時季のお化粧としてはその下づけが何より大切でございます、人によりましてベルツ水、ヘチマコロン、レモン水クリームなどいづれも結構ですが私の經驗ではラブミーポンナが大變よろしいやうでございます、これを下づけとしてお若い方でしたらその上に水白粉を塗りあとをガーゼで輕く拭いて斑にならないやうにいたします、年配の方でしたらはじめの化粧水の中に粉白粉をすこし混ぜてお用ひになりますとお上品な隱し化粧が出來ます

次に 粉白粉のなるべく膚に合つた色を選んでその上に刷き、バニシングクリームを少し掌にとつて粉の上からそつと押へます、頬紅は柿色か何かの色の淺いものを使つて頬だけでなく目の下にかけて丸顔の人は少し長目に、長すぎる人は横にひろくいろどります その上をガーゼで押へてむらの無いやうにし更にその上をさつき使つたパッフの殘りの白粉で刷きます

アト 口紅と眉墨はあまり濃すぎぬやうに引きますと若向の或は年寄向の上品なお化粧が出來上りお正月の濃化粧の下地も調ひます（内田秀子さんの話）

雷太郎物語（6）
まさもと作　河野久畫

[1]
[2]
[3]
[4]
KOH.

㊀ 百姓はそれをかついで又もとの所へ歸つて來ました。小さい男は石に腰かけて待つてゐました。

㊁「おい出來たぞ」百姓はそれに水を一ぱい入れて俯の葉を浮べました。

㊂ 笹舟が水の上をすうと走りました。「どうも有難う、さやうなら」小さい男は舟に乘らうとしました。

㊃「おいおい子供の事はどうしてくれるんだい」と百姓がいひました。「子供はあなたがお歸りになるのを、もうちやんと待つてゐる筈でございます」「さうか、そりや有難いいく」

創作童話　李さんの部落（中）
中溝新一

ある月のある晩でした。どこから來たかはつきりしませんが、三人の泥棒が來て、大李さんが一番かわいがつて居る牛を盗んでいつてしまひました。

翌朝大李さんは簡単な粟粥をすゝつてから畠へ行かうと、牛小屋へ來てみますと、牛が居ません。濕つた土地ですから、泥棒の足跡がはつきりついて居るのですが、大李さんはだまつて他人のものを盗む泥棒といふものを知りませんから

——おや、おれの牛はどこへ行つたんだらう。

と、かへつて牛が未だ朝ごはんを食べてゐないのを氣の毒に思つて部落の人達一人々々をたづねて

「おれの牛を知らんかな」

「おれの牛を知らんかな」

と泣きさうに、きいて廻つたが誰も大李さんの牛が盗まれたのを知つてゐる筈がありません。さうして大李さんは牛を探しにそこらぢう探しに出かけました。

次の晩も月がありません。お空には宵の明星がぴかぴか光つてゐるばかり、牛を盗んですつかり味をしめた泥棒三人、今度はずうずうしく大きな車を曳いて來て、黑李さんが長いことかゝつてためた高粱をみんな持つて行きました。

「うはつ、こりや大變だ」

と黑李さんもやつぱり翌朝になつて知りました。黑李さんでも盗まれるといふことは知りませんがとしづめ食べなければなりませんから、すつかり困つてしまひました。部落の人達も黑李さんがほんとうにかわいさうなので、いろいろ食べものを持つて來てやりました。一度から二度と、變なことが續くので少し心配になつて來ました。

三人の泥棒はその翌晩も遲くやつて來て、こんどは赤李さんの大事にしてゐる鷄を二十五羽、あひるを五羽、盗み出さうとしました

「おい、籠を出しな、いいか」

「ようし」

と聲こえるといけないから、ちいちい聲でいひながら、とまり木にとまつていい氣持に休んでゐる鷄を、大きな手でつかまへやうとすると、鷄だからたまりません

コツコ　コケーコツコ　コツコ

と頻りに羽ばたきしました。泥棒は驚かれたので、あひるを押へやうとしたから、もつと騒ぎが大きくなりました。

コツココツコ　グワツグワツコ　ケーコツコグワツクコツコグワツ

と賑やかな悲鳴をあげたからたまりません。

晝の疲れで寢返りもせず、お家の中でいい心持でぐつすり寢こんで居た赤李さんは、あまりやかましいので目を覺ました。

「なんだらう。今時分」

こうひとり言をいひながら、急いで鷄小屋に來て見ると、未だ一度も見たことのない三人の男が自分の鷄をつかまへて、籠の中に入れて居ります。

キング 十二月號

破天荒の大飛躍!!

本年最後を飾る記錄的大賣行!!

面白い 素晴しい 名篇傑作揃ひ!

壯烈! 忠烈! 寛城子・南嶺大激戰記（特派員 廣瀬）

見よ！滿洲事變最大の激戰地、悲壯を極めた我將卒の活躍振りを、特派員廣瀬定一氏が危險を冒して具に觀察しものした鬼神も泣く熱血熱涙の美談、感激談、壯烈談！祖國を愛する同胞諸君は一人殘らず讀！

故一戸大將 ／ 杉原英三郎氏

▲一戸大將を懷ふ…（日本武人の典型、一戸將軍の感激に滿てる生涯を描いて一讀愛惜の頭をさげせしむ。）陸軍中將 新井龜太郎

■芝居百般物しり問答…（芝居の事なら何でも分る、手を取る樣に教へた親切な名記事！）三劇評家

■猛獸を馴らす話…（虎、象、大蛇、熊などはどうして馴らすか？トテモ面白い評判記事）上田金三郎

■嵐に船を出せ…（興味と感激、青少年諸君必讀の處世成功の祕訣！）東京米穀取引所理事 杉原英三郎

▲悲壯戲曲 祖國の爲めに…（盲の母を殘し、自分の墓穴を掘つて出征した兵卒の獻忠無二の大美談！）三上於菟吉

▲感動小說 妻……（死期の近づいた愛妻の口から驚くべき告白！思はず誰でも泣かされる感激の實話！）山中峯太郎

▲現代小說 心の日月…（美人麗子と純情な中田社長の戀愛を描いて青年子女の魂を奪ふ）菊池寛（田中良畫）

▲時代捕物 牢獄の花嫁…（躍る捕繩！閃く白刄、兩雄鎬を削る捕物の大合戰！面白い〳〵）吉川英治（山口將吉郎畫）

▲現代小說 白夜は明くる…（煙突掃除夫が一躍男爵の若樣に！朗かで明るい近代的戀愛小說）久米正雄（富田千秋畫）

青年男女重大問題座談會

見よ！青年男女の重大問題、戀愛と結婚に就いて出席名家十三氏が眞摯熱烈な研究と大討論！

全國中等學校柔道選士權大會

全國中等學校から選出された柔道選士が火の玉と化し肉彈相搏つ大熱戰！斯道の達人古賀殘星氏の名觀戰記

石山賢吉氏

■現代の人物を語る（實業界の四巨頭藤原銀次郎、結城豐太郎、岡本櫻、津田信吾）…ダイヤモンド社長 石山賢吉

■私の知つてる天才少年少女の實例多數

■新案木劍强健法…（これを見、これを行へば必ず身體が丈夫になれます。）山田雲峰

▲時代小說 天晴れ啞將軍…（賢か愚か？啞將軍を繞る大波瀾）白井喬二

▲滑稽諧謔 婚約時代…（婚約時代の男女の名描寫！）佐々木邦

▲戀愛小說 大地に立つ…（正義の青年と純情の處女！）野村愛正

命と惑ふ美男劍俠小松龍三に會へて嬉し泣きする駒子のお時 長講『小松龍三』大評判 大島伯鶴師得意の長講

特別五大讀物

▲俠客物語 合の川政五郎…筑波四郎（卑怯な計略に掛つて命を落した乾兒の仇、敢然起つた政五郎親分が痛快淋漓の大働き）

▲諸謔小說 就職試驗…永瀨英一（之れは又珍妙奇天烈の就職試驗に、見事パスした青年が、花恥しき美人も諸共）

▲名人試合 決死の御前試合…岡田東魚（勝つた宗珉は發狂し負けた宗歩は吐血したといふ血湧き肉躍る古今未曾有の大決戰！）

▲武勇小說 高札くらべ…國枝史郎（武士の意地、武士の誓ひ、主從を繞る數奇轗軻の仇討物語。國枝先生近來の大傑作。）

▲感動小說 强く弱きもの…池谷信三郎（鈴蘭匂ふ北海道の片田舍に醸された詩の樣に美しく悲しき戀物語。文壇新進の大名作。）

サラリーマン百物語

大特輯！評判名記事

破格の出世十人男…（人も羨む破格の出世十人男とは誰々か？逸早く大評判！）

薄給の身で一萬円を貯金…（薄給の身で倹身影骨遂に一萬圓貯蓄した平井八郎氏の祕訣公開）

昇給の秘訣二十一ヶ條…（鐘や太鼓で探してもない昇給の祕訣。サラリーマンは必讀！）

就職戰術虎の巻（どうしたら容易に就職出來るか？就職難に惱む方々は是非ご讀！）

■眞劍味が出世の早道…小林一三

■サラリーマンの行くべき道…

■サラリーマン生活訓…津村秀松

■サラリーマンの奧樣へ…濱田四郎

■サラリーマンの健康增進法…醫學博士 田十次郎

■役人生活廿年の體驗から…青木得三

▲大會社銀行の月給袋物語 小田吉郎

▲サラリーマン諸君に望む 松崎半三郎

○昇進する人しない人（カーネギー）…○此の愛信（林毅陸）

キング獨特の大奉仕！

ナポレオンの顏

蓋世の英雄大ナポレオンの顏から彼の性格と運命を語る興味津々の大讀物！ 醫學博士 佐多芳久

ユーモア珍談集

◇顏から火が出る ◇毆られて禮を云ふ ◇髯官と猿股 ◇馬籍に入つた人の子 ◇青年訓練所の珍談

處世雜話…本社々長 野間淸治

歲晩百景パノラマ漫畫…

抱腹絕倒 落語コント傑作集…三名人

冒險輪物 寶島の秘密…東日出夫

連續漫畫 愉快な連中…田河水泡

●定價五十錢（送料三錢五厘）

東京本鄕 大日本雄辯會講談社發行（振替東京三九三〇 全國書店にあり）

ウテナクリーム

世界的進出 高貴美容料雪印

あなたの日常御愛用なさる雪印―ウテナバニシング・クリームは世界に、美しき友を求めて、堂々と躍進してまゐりました。南に、西に、北に、そして太平洋の彼方にウテナクリームの愛用者は、怖ろしい勢で激增してをります。世界に誇る國產美粧料、ウテナクリームの進出を喜んで下さい

色白く肌地から美しくなるウテナ雪印

お肌に、快く消えて行く雪印の雪のやうな滑らかな美しさは、そのまゝの色白いお肌になるやうに美白されます。サツパリした輕い淡化粧に、朝洗顏後のお素顏に、おヒゲ剃り後に雪印こそ、御家庭の皆樣が、御一緒に使はれる愛のクリームでございます。

アレ止めには月印（中性脂肪）か花印（油性）のウテナクリーム

月印も、花印も、アレを止めお肌を美しく養ふ脂肪を含んだクリームです。普通のお化粧下、白粉落しには月印濃化粧用、夜間就寢中の美肌榮養料には花印が愛用されます。

ウテナクリーム
雪印（無脂肪）三十錢・六十錢
月印（中性）五十錢・七十錢
花印（脂肪性）五十錢・一圓

東京京橋 久保政吉商店

6.11―B3

置屋側總退出して 三業組合總會紛亂
兎に角殘留會員のみで採決し 花代の値下げを可決

數次總會を開いて討議に討議を重ねたる大連三業組合の花代値下問題は依然置屋側と料理屋待合側との意見相容れず險惡の空氣のうちに對峙してゐるが、遂に置屋側の尻押で自前藝妓約百名が「値下絕對反對」を

決議 し容れられない場合は同盟休業する旨の強硬意見を聲明して起ち花代問題をめぐつて三業組合の紛糾はますます擴大するに至つてゐるところ、九日午後四時開會の總會では俄然正面衝突となり置屋側は席を蹴つて總退出し殘留組合員のみで規約に基き投票の結果、遂に花代値下を決議するに至つた

即ち同日總會に於ては數次の會合でも纏らぬため料理屋待合の値下派は、結局適當の妥協點を見出し圓滿握手せんとの意圖を抱き、總會開會の

劈頭 田中議長は、既報の藤井保安主任の調停案たる宴會花四圓、約束花五圓二十錢の兩建を執るか、然らざれば約束花を一本建となし約束花に限つて二時間半の四圓といふ妥協案を提示し、これを總會に諮つたところ

開會に先立ち自前藝妓が提出した花代値下反對の決議文を緊急議題として審議せよとの置屋側の希望ありこれに對し料理、待合側は手續上役員會にかけたうへ次回の總會に諮るが順當であると主張、採決の結果役員會に廻すに決定したが劈頭から兩者の間に

險惡 な空氣が流れ北村席主を筆頭とする置屋側は

我々は自前藝妓と密接な關係あり萬一同盟休業されるやうな場合あれば一大事であるから、自前藝妓と行動を共にする外はない、從つて値下は絕對反對である

と依然反對的態度に出でたので議長は、約束花(六時から八時半)の一本建をなしこれに限つて送込花の一本を廢し十本四圓の妥協案によつて解決されたいと希望し、これを投票に問はんとするや、置屋側出席者十三名は席を蹴つて總退出したので止むなくこれを投票

棄權 と見做し殘留會員(三分の二以上)を以て投票の結果出席者五十八名に對し値下賛成三十一票棄權二十七票と僅か四票の差で値下可決となつた、而して約束花の値下は大連署の認可あり次第實行することを申合せ同時に料理代及び明花値下の件は續會に於て審議することゝなり波瀾裡に六時半散會した

施家堡子で 兵匪と激戰中
鮮農に暴行して掠奪 鐵嶺から救援隊出動

八日午後一時頃施家堡子(平頂堡驛西二十八支里)に約三百名の兵匪現れ避難し遲れた鮮人三十名に暴行し、金品の要求に應ぜざりしため籾八百石を燒棄し民家にも放火掠奪しつゝありとの急報に接し鐵嶺署では渡邊警部以下警官三十五名鮮人壯丁四十三名を出動せしむるに決し守備隊又吉川大尉以下三十五名、支那側公安隊二十名これに加はり九日午前六時平頂堡に下車郎時山頭堡に向つて出發し九日午前十時半施家堡子に於て百餘名の兵匪と激戰中である、なほ當地市内警備充實のため奉天から呼[illegible]地警部補以下二十一名の警官八日夜來鐵した【鐵嶺電話】

激戰一時間後 匪賊を擊退

施家堡子に於て兵匪と交戰した鐵嶺守備隊、警察隊の一行は激戰約一時間の後北方にこれを擊退したが一名の犧牲者も無く全員士氣旺盛である、敵の死傷は多大の見込であるが詳細は不明、なほ施家堡子の背後小高力屯には砲二門を有する兵匪二百が蟠居し機を覗つてゐると【鐵嶺電話】

范家屯附屬地に 兵匪發射し來る
婦女子を守備隊に收容し 一時大混亂を呈す

范家屯、陶家屯一帶を脅かしつゝある兵匪の集團一部約五十名は八日午後九時二十分頃、范家屯西南方附屬地を距る僅かに三支里平頂堡部落に侵入掠奪放火の上、附屬地に向け數十發を發射し來つたので、當地守備隊及び井上警部の率ゆる警察官は總出動し威嚇發射をなしつゝ追跡したるも、暗夜に賊を見失ひ、午後十時四十分范家屯に引上げた、事件突發と同時に范家屯では警鐘を亂打して在住民に警告したので、婦女子の大部分は守備隊内に避難收容されるなど一時は大混亂を呈した、なほ同地には公主嶺守備隊の一部が應援に來たが賊は既に逃走のあとであつた【長春電話】

長澤巡查部長の遺骨
きのふ大連驛に到着

去る十月廿四日夜公主嶺における兵匪との交戰に際して荒木巡查部長と共に賊彈の犧牲となつた貔子窩署長澤作巡查部長の遺骨は田上貔子窩署警務主任附添ひ、ウタ夫人、令兄重藏氏に護られて九日十六時五十分大連着列車で到着、驛頭には石井大連、飯島水上兩署長、各警察署主任級以下多數の出迎へあり、白木の箱に收められた遺骨は貔子窩署緒方巡查に捧げられ、三歲の長女滿子さんの手を引き高識の長男獲信君を抱いた夫人ウタ子さんの沈痛な面差しは、出迎への人々に新らしい淚を誘つた

遺骨は差廻しの自動車で東鄉旅館に送られ、今日出帆のうらる丸で故人の鄕里福島縣信夫郡杉妻村へ送られる筈

四平街、開原間の 滿鐵線中心の慘害
危險に曝されてゐる我在留民
滿洲の兵匪、馬賊分布と被害(四)

今次の事變以來わが附屬地管外の滿洲各縣下で一番兵匪、馬賊が橫行暴虐を逞しうしてゐるのは何といつても四平街、開原間の滿鐵線を中心にせるその東西各縣下であり、從つてその餘波を受けて或は軍警と賊匪との交戰を見或は賊匪の慘に遭ひその危險に曝され戰々兢々たる情勢にあり來つたのはこの地を接するわが**滿鐵沿線の附屬地**である、而して附近各縣といへば地圖をみればすぐ分ることではあるが、滿鐵線の東に北から伊通、西安、西豐西に昌圖康平、開原とあり、この地方は各縣下とも農業發達して相當見るべき市街も部落も多く發展してゐるが、こんな地方には又例によつてその甘い汁を吸はんとふ馬賊、匪賊が多いもので恰も甘きに集まる蟻のやうに集まつた馬賊團がザット平常でも二千餘も居り**事變後はそれが一躍三倍に太り**更に兵匪や公安隊員が馬賊に早變りしたのを加へると實に八千餘に上つてゐる

即ち東方伊通縣下に於ける伊通馬賊の首領で大老疙疽が八百、鎮目全勝、德勝等が六百、南滿、金山等が四百、西安縣下の大老疙疽敗兵合同團五百、鐵道の西方昌圖縣下では昌圖の北西方五里附近に頭目老三省、明山、大吉林、飛龍、榮三點、金不換、天下好、長勝、老德好、仁義、仁樂、打五軍、天線、天一等の大合同馬賊約二千(約六百名は農民加入せり)及び南方通江口附近兩家子に本據を有せる頭目天樂、全勝、興宇兒、占中原、泰子、忠厚、北省等の合同團約一千五百(うち五百名は農民加入せり)といふ最近勢力爭ひから大合同を行つた兩大馬賊團を初め紅勝、飛龍、榮三天、平推、旗天押九省等各頭目が率ゆる一千餘の匪賊は昌圖の西方奧地乃至は四洮沿線八面城附近に點在し其他兵匪小匪賊は數十乃至は數百の團體を組んで又縣下各地に擴がつてゐるといふ如く、まさに素晴らしい大勢力をなしてゐる

いま若しその橫行の跡をたづねるとせんか、去る九月二十四日頭目九省、三省、平推等の匪賊二百名が八面城公安隊を襲ひ暴虐を働き巨額の金品を掠奪逃走したるを最初とし二十七日西安縣下大疙疽に於て**邦人婦人を慘殺**廿一日泉頭附屬地外にて南滿、金山の一團と四平街署員の交戰、越えて十月二日四平街東方牛拉山門を大老疙疽が襲擊して家屋十數戶を燒棄し住民三名を虐殺四日九州、押九省頭目等の五六百名が昌圖縣下寶樹市街に放火掠奪、五日虹牛哨東方部落を橫行せる大老疙疽敗兵團と我軍交戰佐藤一等卒戰死外負傷四名、十一日昌圖西方十一里の金家屯を頭目老三省、飛五瀧外十七頭目の大合同馬賊約二千名が包圍放火、掠奪を恣にし市街建物の大半を或は燒棄打ち壞し住民二百六十餘名を虐殺して金品を掠奪したる上更に通江口融務會に對し金三十萬圓を要求、十六日同縣下龍王廟附近にて戰九、訪友、大字等の率ゐたる騎馬軍裝の兵匪二百名とわが鐵嶺第二中隊と交戰、十七日伊通縣匪山屯にて頭目全勝、雙陽好の七百名を公安隊討伐に向ひたるも却て敗滅、同日馬仲河附近にて長山、海樂の二百名を開原守備隊擊滅、二十一日八面城を包圍せる約八百の賊團を鐵嶺守備隊擊退、我軍三名の重輕傷者を出す二十七日鄭家屯一棵樹驛附近に於ける公安隊匪賊化團一千名を我軍擊退**栗原中隊長外二名戰死四名負傷**、といふ如く目下判明してゐる主要被害だけでも以上記した通りの多數に上り、なほこのほかわが朝鮮同胞に對する危害支那人に對する掠奪、二三戶程度の放火事件などは附屬地を一步出づれば到る地方に於て每日數十件を繰返されてゐるところ殊に本月に入つてからは彼等馬賊團はその仲間中で又一種の勢力爭ひを生じ漸次頭目等が大同團結してその勢力を增大し之等は何れも二千、三千の大團體となつてわが附屬地管外の主要市街を襲ふのが最後の目的で現に昌圖、伊通等は賊團の襲擊により事實上は占領されてゐるし又最近これ等は附屬地に接近し來りつゝあることは事實でわが軍警においても大いに警戒し屢々討伐に向ひ或は飛行機を以て脅かしたりしてゐるもその實彼等は第一線の斥候から二線主隊といつた如き前進の形でわが附屬地の襲擊を狙つて居りために時々附屬地内で軍警に被害を受け小事件が續發してゐることはこの斥候戰に外ならず大いに注意を要するところである

大連消防署

火の用心
自動車やポスターで 明日大連に防火宣傳

大連市内で昨年中起つた火災は百九十四回、死者二十四名、負傷者二十三名、損害額二十五萬餘圓に達してゐるが今年も既に火災シーズンに入つたので大連市内四警察署ならびに消防署では明十一日午前九時から聯合の防火宣傳を行ふ事になり消防自動車で市中巡行を行ふ一面にポスターやビラ、マッチ等で宣傳の徹底を期し且つ火氣取扱ひに就いて取締を勵行し、その萬全を期する事にした【寫眞はポスター】

また無電違反で 六名檢擧さる
上海の銀相場を受信 暗號電報帳から發覺

水上署司法係では數日來某事件に對し活躍を續けてゐるが漸く九日午後その大要が發表された、即ち右は上海と大連の間に私設無電を密かに設置し銀相場の賣買に資せんとしたもので事件發覺の發端は市内加賀町二九無職伊藤斐雄(三[illegible])が去る七日出帆上海行定期船長春丸にて

上海 に赴かんとするところを臨檢の水上署員にとがめられ擧動不審の故をもつて一先づ拘留されたが、所持品中より暗號電報帳を發見したのでさては密設無電犯人と目星をつけ大々的の搜查となつたもので伊藤の自白により芋蔓式に市内平和街八十三昭和電氣工業社員大原豐保(三[illegible])市内榮町無職津久美八四(四[illegible])市内北大山通無職西村覺太郎(三[illegible])外二名を逮捕、一方刑事隊の一部は同人等が共謀の上市内榮町一番地山田倉庫内に無線電信受信機を密設してゐるのを知り、八日午前同倉庫内より發信機一臺受信機二臺を

押收 かくて同人等の犯行は無電法違反として目下連類者に付取調中で一味中前記大原は同樣犯罪三犯を重ね伊藤も二犯を重ねたもので右無電法違反の常習者で目下二月大連における無電事件犯人として起訴され保釋中に同樣罪を犯したものであると

愼重に調査 水上署當局談

右に對し水上署司法當局は語る

彼等の自白によるとまだ實行したわけでないが既にこちらには受信機を設備し伊藤の如きは上海の同類者たる佐々木某と連絡をとり既に上海のフランス租界に發信機を設備しようとしてゐたもので無電法には完全に抵觸してゐる、殊に面白くないのは一味のうちには同樣犯罪の常習者が居る事で當局としては一層愼重に取調べの必要があるのである、目下のところ大頭株たる出資者が姿をかくしてゐるし上海における連類者が逮捕されないが近く就縛するものと思つてゐる

大津繪の展覽會
明日から三越で

目下來連中の大津繪の研究家楠瀨日年氏は十一日より五日間三越三階に於て大津繪展覽會を催すが、出品點數は約六十點、全部楠瀨氏の自作であるが、諸風は大津繪の全盛期であつた元祿時代のものに現代的な感覺を與へたもので新大津繪とも稱せられるべきものである表裝は全部舊時代の材料を用ゐ古風な香りを充分盛り込んだものである(寫眞は出品の一つ)

女時計を返せ

市内沙河口泰山街廿三中和公司内山西春子(二[illegible])は本年二月ころ奉天驛前朝日軒カフエーにて從業中同カフエーに屢々出入してゐた大石橋附屬地料理店日本館主富山傳一(二[illegible])が帶の間に挾んで居た金側腕卷時計(時價四十六圓)を戯れながら抜き取り暫く借して呉れとて持ち歸つたまゝ今日に至るも返還しないので山西春子は九日朝沙河口署を通じて時計返還の說諭方を願ひ出でた

僞巡捕荒し廻る
西崗子で遊興中檢擧

最近沙河口署司法係朱淳洲と印刷した名刺を振り廻して遊廓の臨檢自動車の無賃乘車をなしてゐる擧動不審の支那人が小崗子方面に出沒して居るのを小崗子署員が探知しかねて搜査中八日夜市内西崗街一番地支那料理店廿八號に登樓してゐるのを發見、本署に連行して取調べた結果、同人は旅順生れ當時市内久方町六王仙九方に同居中の無職者宋淳洲(二[illegible])と言ひ約一ヶ月前より前記名刺を印刷して亂用し料理店廿八號にも數回登樓せるが一回も代金は支拂はず餘罪多數ある見込で引續き嚴重取調べ中

支那料理の講習會

滿鐵市内各家事講習所では今回扶桑仙館主武田昌雄氏に委囑し支那料理講習會を開催する事になつた講習種目は十種類で直に各家庭で應用の出來るものを選んでゐる、會費は金三十錢で受講した種類を自宅で料理したい者には希望によつて必要な材料を實費で分與する希望者は各講習所へ申込まれたいと、なほ講習日時は左の通りである

▲十一日午後一時より四時まで播磨町家事講習所(電七七七八)
▲十二日午後一時より四時まで日出町家事講習所(電七七九四)
▲十三日午後一時より四時まで沙河口家事講習所(電九二一九二)

明大學友會

明治大學々友會關東州支部では十日正午より青年會館に於て月並會を開くこととなつたが當番幹事は左記の如し

淺川久成(電三九三二一)薄千代三(電四〇〇四)

安樂椅子

冬季間の顧嫌を稼ぐために沿線各地に出沒する匪賊の跳梁ぶりは、滿洲事變で敗殘した支那兵と合流したゝめ例年に見ぬ跋扈ぶりで、凍てつく寒氣の中に、防衞怠らぬ軍や警察隊の苦勞もさこそと思はれるが、貔子窩署は適に馬賊の本場だけに應援に赴いた警察官の數も多く、それがために、二十四日公主嶺の戰鬪では署員二人を失つた、

……◇……

ところでお役目柄、その第二回目の遺骨送りに再び來連した貔子窩署警務主任の田上警部、空しくなつた長澤巡查部長の遺骨を抱へながら、傍らの故人の令閨ウタさんを顧みてホロリと涙する、

……◇……

「僕は長澤君とは城子疃派出所で一緒に勤務してゐたことがあり、たびたび銃丸の下に苦勞した、昭和三年の六月、丁度ウタさんが結婚してまだ處女々々しさが抜け切らぬころ城子疃で匪賊と交戰し、長澤君と僕と田尻巡查と巡捕の四名でこれに當つた、田尻巡查は賊彈を浴びて鮮血にまみれて斃れたのを見たウタさんが銃火をくゞつて田尻君を看護し、二十歲の花嫁らしからぬ健氣さを謳はれたものだ、今日遺骨を送るに當つて、つくづくその當時が偲ばれて泣けてならない」

4A-0 米軍勝つ
對明大野球戰

【東京九日發】アメリカ職業團對明大野球戰は明大先攻にて開始四アルファ對零で米軍勝つ

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
米軍	0	0	0	1	3	0	0	0	A	4A
明大	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

近く海事審判

九日海務局への報告によれば滿鐵小蒸汽鳳鳴丸(船長飯田安六)は去る六日第廿三區に繫留中の銀泉丸の出港の際パイロットを送らんとして同船に橫付けしたがその折吹きつけた北西の強風で鳳鳴丸は銀泉丸の橫腹に衝突しかなりの被害を與えた、近く鳳鳴丸に對しては海事審判が開かれると

戰友の言葉も 今は悲しい
お守を失つて出發した 大塚上等兵を思ふ

遼陽西方獅官堡に於て兵匪討伐の際悲壯なる名譽の戰死を遂げた獨立守備隊第三大隊第一中隊上等兵大塚健市氏に關して、同中隊兵として苦樂を共にしてゐた一戰友より

淚 ぐましい物語りが本社へ傳へられた

……◇……

滿期除隊と云ふ言葉は嬉しい言葉だ、帝國々權擁護のために、在滿邦人の生命財產保護のために、雄々しく銃を手にしてゐる國家の干城が滿期除隊を喜ぶ等と云へば變に聞えるかも知れないが、故鄕に凱旋して人々に自分の手柄を誇りやかに語る時のことを思へば、自ら胸が躍らずには居られない、大塚上等兵(當時一等卒)も矢張除隊を喜ぶ一人であつた

滿 期除隊の日は段々近づいて來る、除隊の服も出來て來た、しかも上等兵の肩章がついてゐる、そつと除隊服を着て互に肩の肩章を誇り合ひ乍ら、微笑を浮べるそんな日が續いてゐた

……◇……

その時突然この隊に千山西方の匪賊千二百人の大集團掃蕩の命が下つた、直に出動部隊と殘留隊とが分けられた、出動部隊に編入されたものがいづれも意氣揚々としてゐるに反して、殘留隊を指名されたものは慘めであつた、手を合せ淚を流して出動部隊への編入を願つた「自分だけは」「私だけでも」と……大塚一等卒も殘留隊に加へられ、出動部隊への編入を願つた一人であつた、これは私利私慾では勿論ない、又

戰 爭に參加すると云ふ小さな優越感からでもない、帝國軍人本來の意氣だ、大和魂の現れだ、そしてこれが皇軍の強さなのだ、大塚一等卒は漸く願ひを容れられて匪賊討伐に參加することゝなつた

……◇……

六日出發の際、常に肌身離さず持つてゐたお守りが無くなつてゐることに氣附いた大塚一等卒は、戰友の「おい彈にあたるぞ」と云ふ素見しに「なーに」と力んで見せてゐたが、その不吉な豫感が當つてか歸りには帝國軍人の面目を完ふし、勇敢なる

戰 死者となつてゐたのだ、この勇敢なる大塚上等兵の半生は實に悲慘なものであつた、生れながらに父母兄弟誰一人として肉身の愛は知らず、更に日本國民としての戶籍さへ持つてゐなかつた、國民にして國民に非ずこれ程悲しい事があるであらうか適齡に達するや、自ら銃砲所に申請して初めて一家を創立して、兵員として入營することが出來たのであつた、喜び勇んで入營した大塚一等卒は軍隊生活に於て又一つの悲しみを味はねばならなかつた、孤兒として學校へ通ふことさへ出來なかつた爲め、全然文字を知らなかつた

軍 隊教育を受ける上に非常な不便を感ぜずにはゐられなかつた、勇敢な戰士として彼は又努力の人でもあつた、激しい軍務の終つた夜、殆ど眠りもとらずに獨學を續け、その結果手紙には事缺かぬ程度にまで進み得たのであつた、それも皆今は殘つた戰友達の語り種となつてしまつた「大空に鷲の響や冬の風」とは戰友の一人が彼の戰死を悼んで送つた一句である

曙の鐘 (104)

倉田潮　河野想多畫

神は死せりや（四）

「驚く可きことゝ云ふのは、盲目の鷲のもとへ餌をはこんでやるものが現れたからですわ」とマリアは熱心に語り續けた。それは鷲より少し大きい、名は知りませんが青磁色の翼をした小鳥でした。鷲に餌をくはへて、枝に踞つてゐる鷲のそばに飛んで來ると翼をバタ〳〵させながら嘴の餌を差し出しましたのよ。盲目の鷲は子供が親に對するやうに信頼して其の餌を己の嘴に移しました。私は呆然として其の樣に見とれてゐましたの。弱肉強食を自然のすがたたと思つてゐた私には、それは驚く可き奇蹟だつたのですわ。今迄自然の律法だと私の信じて行つてゐたことも、根こいから覆されてしまつたのです。私はこの事實が扉で、もう一つの外の世界がその扉をすかしておぼろげながら見える氣がしたのですわ。が、その扉は曇りガラスのやうな透明でないものでした。私は不透明な扉の前にぼんやり立つてゐるばかりでした。秋のよく晴れた日は、靜かに夕を迎へようとしてゐました。森の奥から四十雀の群が小鈸を叩きながらやつて來ると、直ぐ近くの繁味から・・・よいごりが小笛を吹き出しました。盲目の鷲は餌を與へた小鳥によりそつて、體をおしつけ合ひながら、仲よく小枝にとまつてをりました。時々その小鳥は盲目鷲の羽根に嘴をさしこんで羽虫をとつてやるのでした。かうしてこの二人の小鳥は互に體を温めあつて、寒さにむかつた秋の夜を送るのでせう。私は暮に急ぐ靜かな秋の陽の中で、あきれたやうにこの二羽の小鳥を見つめてゐました。私はこの時初めて宇宙に遍在する神の姿をおぼろげながら認め得たやうに思つたのですわ。弱肉強食と云ふ律法は衣であつた。其の中にもう一つ外の律法が本身として包まれてゐるのをおぼろげながら知つたのですわ。それは苦行の果に絶望して投げた石が竹にあたる響きのやうなものでした。が、良子さん、あなたはこの下手な話からは、神の一條の髪さへつかみ出すことは出來ないでせうね」

マリアは語り終ると、夜氣を深く呼吸するやうに胸をはつた。良子は冷笑をうかべて問ひかへした。

「では、マリアさん、あなたは寺や社を信じるのですか」

「今の寺や社は私は信じませんわ。もと寺や社はこの宇宙と云ふ大きい伽らんをかたどつてつくつたものですわ。圓天井は蒼さゆうをかたどり、神鏡は日月をかたどつて出來ました。音樂は風の音鳥の聲になぞらへて出來手洗ひ鉢は海をあらはす爲につくつたものなのです。が、今の人はその發祥を忘れて、寺や社を宇宙の小さい映象だとは思はなくなりました。で、私は寺やいに參拜する者に、眞の寺であり社である自然に行けとすゝめると教へられてをります」

「その點は贊成ですわ。マリアさん」と良子は冷笑をかくして云つた。「麻醉劑をのまされるより、まだしも郊外散歩の方が氣が利いてゐますのね。では、あなたはマルクス主義を何と思ひますか」

「私にはよく解りませんが」とマリアは穴蠶に頬を桃色に染めて答へた。「結果的に貧しい人が少くとも減ると云ふならば、私、大贊成ですわ。でも、働くものばかりでなく、病める者や不具者のやうな働き得ないものをも平等に幸福にしてやることが出來たならばいゝと思ひますのよ。でも、マルクス主義を唯一に或る一部の眞理であるとは思つてゐるのですわ。但しそれを全宇宙の全法則でもあるやうに押しひろげやうとする人には贊成は出來ませんわ。何時も繰返して申すことですが、人間に解つた眞理はまだ宇宙の全部の眞理と比べたなら、米俵とそれからこぼれた一粒の米の比にも及ばないだらうと思ふのです」

けふの放送

大連 JQAK　十一月十日

▲自午前七時　ラヂオ體操
▲午後六時十分ニュース（以下内地中繼六時三十分）
▲講演「南嶺の戰鬪に就て」陸軍砲兵大尉井上辰雄
（各局の夕）
▲熊本放送局　未定
▲福岡放送局「博多どんたく風景」放送描寫研究會
▲廣島放送局「安來節」唄畑山園子、三味線谷口金之助、鼓岩崎長榮、尺八安藤久次
▲岡山放送局「讃岐俗曲」イ、札が立てたロ、一人寢の夢ハ、高燈籠ニ、小曲四つ、花房よし、同きみ
▲仙臺放送局「會津大津繪」「相馬流れ山」「秋田生保内節」唄山内磐永、同松田たけ、同吉木桃園、三味線柴沼たつ子、太鼓大塚三郎、尺八山田秀山
▲札幌放送局「追分節」唄金森傳七郎、尺八飯田德十郎三絃阿部つた子「追分節」唄大舟繁三郎尺八仲勇次郎（以下大連放送局より）
▲職業紹介事項
▲天氣豫報
▲ニュース
▲中國劇「烏龍院」連東俱樂部々員

滿洲日報
（明治四十年十一月三日第三種郵便物認可）

天津の反張、共産兩派 支那街で大暴動

一味が十數隊に分れて 群衆日本租界に雪崩れ込む

【天津特電八日發】本日午後共産黨及び反張派の暴動計畫を支那公安局の探知する處となり支那街は午後九時より臨時戒嚴令を布き交通を遮斷し各商店は門戸を閉し不安に閉ざされ日本側でも特別警戒を爲してゐたが同夜十一時半に至り共産黨並に反張派一味は十數隊に分れ遂に支那街にて暴動を起し銃撃頻繁さして聞え民衆は日本租界に雪崩れ込み大混亂を來し駐屯軍憲兵隊及警察は非常召集を行ひ一部は直に租界境界線に出動警戒中である

主體は自治救國團 一時は多數機關を占領

【天津特電九日發】今次の反動派暴動主體は自治救國團と稱し其勢力不明なるも數千と算せられ一時は形勢有利で支那街多數機關を占領したが武器の劣勢なるためと連絡不充分なるためか其後官兵に壓迫され八里臺方面に後退し目下交戰中であるが、更に數個所に所屬員を集結して再起するとの説盛に傳へられてゐる、尚軍糧城にゐた第十五旅の一部約一千名は事件後直に天津に入り便衣隊を掃蕩治安維持に努めてゐる

邦人學校休校

入防止に備へるため各國軍とも出動し各々境界警備に着手した

【天津九日發】日本小學校、天津高等女學校は臨時休校となつた

わが兵營射撃され 日本租界に流彈飛來す

【北平九日午前二時發】八日午後十一時頃天津駐屯軍司令部から軍用電話で北平守備隊に對し突如「我海光寺兵營は支那兵の射撃を受く、駐屯軍は即時戰鬪配置に就く北平方面如何」との急報あり守備隊はスハとばかり全員を呼集し武裝警備に着手した、天津の事態はその後不明のまゝ不安の一時間を經過した十二時「天津租界外の銃撃益々盛んなり居留民召集に着手す」との第二報が入つた、この時守備隊は既に非常配置につき我公使館の前後兩門、舊オーストリー公使館内第一線の防禦準備を完了する一方義勇隊を召集したが、九日午前一時に至り「支那軍同士の鬪ひで我軍はなほ交戰せず、黒龍江第二十九旅と他の軍との衝突にて流彈は盛んに日本租界に飛來す」との三報が入つたので守備隊は居留民の公使館集中を控へたが萬一の警戒のため既定計畫により徹宵警備を行つた

暴徒團租界に侵入

【天津九日發】暴動は次第に擴大し暴徒の一部は昨夜十一時半頃租界境界線に侵入我憲兵隊附近まで押寄せ駐屯軍、在鄕軍人總出動、裝甲車も現場に驅つけ威嚇したが其効なく遂に實彈を發砲し之を撃退した、交通は嚴重遮斷され支那街の狀勢は判明しない銃撃は依然物凄く居留民初め戰々恟々としてゐる

我租界を射撃する 支那軍を撃退 今朝八時頃銃聲熄む

【天津特電九日發】昨夜支那側に暴動起ると同時に日本租界に彈丸飛來し在留民の危險切迫し遂に我軍は時を移さず非常出動を行ひ彈雨の中を物ともせず鐵條網、土嚢を築き租界の警備に着手中澤田一等卒は前額部に貫通銃創を受け戰死した、右に對し我香椎司令官は直に王樹常氏に右の旨を通告すると共に涙を呑んで今後における日支間の不祥事再發、惹いては國際間に一層紛糾を醸す事の惧れあるを注意し二時間内に三百米以外に支那軍の撤退を申込んだ、王樹常氏も之を承諾したが租界への射撃は依然として續き再三警告を發したるも銃聲熄まず午前二時宮本曹長は敵彈に中り戰死した、午前六時に至るも支那軍は尚租界に盛んに射撃を行ひつゝあるを以て我駐屯軍も隱忍自重の緒を切り邦人保護の見地から支那軍を撃退さすの已むなきに至り午前六時二十分遂に野、山砲、機關銃、迫撃砲、擲彈筒を以て積極的行動に移り一撃の下に之を撃退午前八時頃に至り銃聲全く熄む

支那保安隊 漸く後退

【天津九日發】今次の暴動事件後の在留邦人は不安に一夜を明かし人心動搖したが日本軍の最後的決心に驚いた保安隊も遂に境界線三百米以外後退し漸く九時に至り全く靜謐に歸した、一方日本軍は引續き嚴重なる警戒を爲してゐる

日本軍との衝突憂慮 支那側當局通告

【天津九日發】日本軍總出動で支那側當局は之との衝突を恐れ爆彈……

氏は直に支那軍憲は一歩たりとも日本租界に入れざるを以て日本側においても支那街に進入を控へられたき旨を申込んで來た

邦人婦人一名 流彈に斃る

【天津九日發】暴動勃發と共に租界潜入の便衣隊多數は官憲のため逮捕された、尚日本婦人岡田静子は腹部に流彈を受け負傷したが今朝五時過ぎ遂に絶命した

臨時軍病院に 死傷者收容

【天津特電九日發】事件發生と同時に日本倶樂部内に臨時軍病院を移し負傷者の收容に努めてゐる

各國駐屯軍 租界警備

【天津特電九日發】今次の暴動事件勃發するや各國は暴徒の租界進……

自衞上わが軍出動 支那の内亂に對しては嚴正中立

香椎司令官の聲明

【天津特電九日發】本日の暴動非常出動警備に關し駐屯軍司令部は香椎司令官の名を以て左の如き聲明書を發表した

今回突如として天津支那街一帶區域において、擾亂勃發せり、軍は未だその擾亂の本質を明らかにせずと雖も、日本租界は右支那街に隣接するをもつて直ちに租界の治安に影響し、**我居留官民の生命財産並びに諸權益に迫害を被る事なきを保せず**、故に軍は茲に應急警備を行ひ如上の諸權益保護に萬全を期する事とせり、今次の動亂は事これ支那の内政上の事に屬す、日本軍は今後内政上の狀態に容喙を欲せず、その**何れの支那軍並に民衆の行動に對しても嚴正中立の態度を執るべきを茲に聲明**し忠實に之を實行せんとす、然れども苟くも我國家國軍の名譽權益を擾亂し我居留官民の生命財産を迫害し若しくは之を企圖せんとする者に對しては軍は自衞權を發動し妥當の處置を執るべし、天津附近の動亂はこれ**在津外國人の不幸なるのみならず、これ中國民衆の災禍なり**我軍は中國人のために速やかに治安が回復せられ平和且幸福なる生活を享有するの時機の到來せん事を希望す

聯盟理事會の態度 決定事項を揣摩臆測

【ジユネーヴ八日發】十六日開かれる理事會開會が如何なる決定をなすかと揣摩臆測が行はれてゐるが、今の處何事も判つてゐない、尤も十六日までに撤兵せれば理事會は日本に對し重大な警告をなすであらうが理事會の決定事項については代表も議長も判らない狀態だ

聯盟内の 强硬論

【ジユネーヴ八日發】國際聯盟當局は日本の態度が變らず殊に對支基本要求五項に關しては書面に依る確乎たる受諾を求めんとしてゐるとの情報に接するや、聯盟筋ではこれを以て日本の滿洲各地派兵の眞意が在留日本人保護にあるのでなく軍事占領により支那を威嚇し聯盟規約乃至平和的手段を侵たすして支那より權利を獲得せんとする方針なる事を一層明瞭に暴露したものであると解するものすらあり、聯盟事務總長ドラモンド氏は何等決定權を有するものでないが滿洲地内への撤兵をなさしめんとする意嚮は兎もあれ氏自身の意嚮が滿鐵附屬地の日本の正當なる主張が容れられず論爭不調となる時は聯盟脱退……

天津日本租界（上）とわが駐屯軍兵營

日本が脱退せば 聯盟の信用地を拂ふ ロンドン兩紙の所論

【ロンドン八日發】本日のサンデータイムス紙とオブザーヴアー紙は齊しく滿洲問題の解決如何が、來年二月ジユネーヴに開かるべき軍縮會議に重大なる影響を及ぼすべき旨を力説した、即ち日本が聯盟脱退に至らば聯盟の信用は地を拂ひ軍縮會議は慘澹たる失敗を招くも辭せぬとの報道に對しても強硬論爭が行はれ十六日理事會が日本を聯盟規約の干犯者と宣するやうになれば理事會は投票によつて日本を聯盟から除名する事も可能であると論じてゐる

芳澤大使ブ氏と會談

【パリ八日發】芳澤大使は昨夜ブリアン氏を訪問同氏の十月廿九日附對日回答に對する日本政府の回答を手交したが其機會を利用して長時間に亘つて會談したが内容は發表されなかつたが嫩江事件について我立場を説明したものと觀られてゐる

張海鵬軍行動開始 西進して景星鎭を占領

張海鵬軍は西方に向つて行動を開始し六日に塔子城を占領し更に西進して七日には景星鎭を占領した同地方の興安屯墾軍は一週間前に撤退して東支線の富拉爾齊に移動し黒龍江軍と合作してゐる【四平街電話】

護路軍對日行動 東支鐵の援助は重大

【ハルビン九日發】東支鐵道護路軍は黒龍江軍に協同すべく續々前線に出動中であるが之に對し東支鐵道當局は輸送列車配給その他あらゆる便宜を與へてゐる、殊に東支鐵道がその護路軍をして對日敵對行爲に出でしむることが既に不合理であるに加へて之に各種の便益を與へることは東支鐵道の明白なる對日行爲であるとして内外人とも極度に重大視してゐる

護路軍三千 昂々溪到着

【ハルビン特電九日發】護路軍司令丁超がその部下約三千を黒省軍援助の爲めチチハルに急派したことは既報したが右護路軍は三個列車に分乘し一個列車は七日昂々溪着、直に前線に向ひ第二列車は小蒿に下車徒歩にて泰來方面に向け南下した、第三列車は同日尚西行の途中にあり又滿溝驛には貨車五六輛を連結した裝甲車が停車してゐる、尚昂々溪驛には避難民殺到混雜を極めてゐるが何れも東支線によりハルビン方面に向ひつゝある、一時逃亡を傳へられた馬占山は今尚戰線にあつて指揮してゐる

鐵橋修理了れば 我軍は直に撤退 陸軍當局聯盟に報告

【ジユネーヴ八日發】本日聯盟事務局パリーの日本大使館より送附された八日附日本政府電報を各國代表部に配布したが其中で日本陸軍省は左の如く報告してゐる
日本軍は十一月六日大興を占據してより北進を止め、又未だ之に合體せぬ増援隊も北方に向け進軍する事を中止した、日本軍の嫩江進出は全然鐵橋修理保護の必要に基くもので、此修理作業は約二週間を要する見込みで……

警備の手薄に 哈市の不安

【ハルビン九日發】露、支、鮮、蒙古、ブリヤート族より成る繚亂な國際赤色軍二千五百名は黒河よ……

聯盟保健部長ラ氏 密に支那の宣傳役 上海から無電で聯盟へ速報

【東京九日發】北滿地方における事態の變化と共に聯盟における支那側の活躍目覺ましくこのため聯盟は多く支那側の宣傳に乘ぜられ日本側が常に受身の地位に立たされ不利を招いてゐるが、それにしても滿洲問題に就き何故に聯盟が斯く速かに支那側の情報を入手するかにつき日本側では不審を抱いてゐたが、八日右情報の供給者が目下上海に出張中の聯盟事務局保健部長ライヒマン氏なる事判明し外務省では同氏の行動に對し深く疑惑の目を向けるに至つた、蓋しライヒマン氏は上海到着以來虹橋無電臺附近に住み進日の如く支那側より情報を接受し直ちに之を無線電信を以てジユネーヴの聯盟事務總長ドラモンド氏に取次ぎ支那側の宣傳役を努めてゐる事判明し日本當局はその斯る不謹愼なる行動に痛く憤慨してゐる、なほ氏はポーランド人でユダヤ系の者である

法制局長官に 齋藤氏

【東京九日發】武内法制局長官逝去に伴ふ之が後任に齋藤隆夫氏を起用する事に若槻首相、安達内相の意見一致したので九日の閣議で正式決定發表の筈寫眞は齋藤氏

後任銓衡の經緯

【東京九日發】法制局長官後任問題につき當初中村啓次郎氏有力だつたが、その後安達内相、川崎幹長協議の結果中村氏に受諾の意志……

齋藤氏任命發表

【東京九日發】本日の閣議で法制局長官後任左の如く決定發令された
正五位勳三等　齋藤隆夫
任法制局長官（一）

學生軍を組織し 反學良直接行動 段、馮氏等勢力擴張策

韓復榘、馮玉祥、孫傳芳、段祺瑞氏等が如何に結びついて如何に勢力を擴張して行くかといふ討張勢力の活動は目睫の間に迫つてゐる、馮玉祥氏は七日天津にある機關に打電して馮系の學生を中心として速かに天津で學生軍を編成して近く機會の到來を待ちこれ等學生軍の直接行動を實現せしむべく努力せしめてゐる【奉天電話】

反學良派を 大彈壓

張學良は十六日の國際聯盟理事會に信を措き難く十六日を待つにおいては反學良運動は日を逐ふて强調となり一方關内にある軍隊の約半數は未だ學良を離れてゐないのに鑑み現在を最後的機會とし斷乎として天津、北平方面にクーデターを實施し反學良勢力の討滅を企圖としてゐる、これに對し反學良はその大彈壓を受けない前に動く模樣であつて今や北支那一帶は既に戰亂の端を開いた模樣である【奉天電話】

第六十回 議會召集 十二月廿三日

【東京特電九日發至急報】第六十回帝國議會は十二月二十三日召集することに九日の閣議で決定、直に上奏御裁可を仰ぎ、明十日の官報で御詔書を公布される筈である、また開院式は十二月二十六日擧行の旨仰せ出されると

清水領事無事

【東京九日發】在哈大橋總領事發外務省着電によれば清水チチハル領事殺害説は外人側の談話が誤り傳へられたらしく七日午後以來同領事より接受せる電報、支那側情報によるもチチハルは平穩らしく清水領事遭難は無根の風説ならん

……警備手薄となり敗兵馬賊横行の折柄住民は多大の不安を感じてゐる鐵道守備隊出動以來排日の氣運加速度的に濃厚となり次いで露支共産黨の排日運動露骨となつて來たりチチハルに到着前線に出動、東鐵守備隊も亦六十一車輛に武器彈藥を滿載し齊々哈爾に出動した、

日本と滿洲（下） ウツドヘツド氏の所論（上海イブニングポスト紙掲載）

協力か、爭鬪か

日本は東京に於ても將又「ジユネーヴ」に於ても非常な失錯を犯し又滿洲に於ける幾多の軍事行動は外國の同情を失ふに多大の責ありと認められる。併し乍ら今や明瞭になれるが如く若し日本の目的がその條約上の權利を强行する事にのみあり、そして今や略確實になつた如く、若しそれが成功するならば在支、又在外の外國人の間に日本の行動に對する過激なる非難は起りさうにも思へない。之は決して彼等が支那に對して同情なしと云ふことではない。支那研究家は誰もが國民政府の前に横たはる建設の事業の困難な大なのを知る。併し乍ら過去長い間穩便に穩便にと進んで來て、結局屈辱と云ふ所まで我慢して來た列國を絶えず怒らしたのでは之等離問題の解決が容易に出來やうなどゝは却々信ぜられない。孫逸仙はその著書の一に於て、支那の改造は列國との協力によるべきものなることを説いてゐる。併し乍ら彼の三民主義は既に外國人嫌ひ（見知らぬ人嫌ひ）が滲み込んで居り、彼の弟子達や追從者は青年の間に不合理極まる排外思想を植えつけるのに全力を盡しつゝ來つたのである。支那の學校で一般に使用してゐる教科書は排外宣傳で充たされてゐる。自國の腐敗せる軍閥政府の本質的な缺點でさへも之を常に「外國帝國主義」に責を歸してしまつてゐる。而してあらゆる合法的なる職業上及財政上の企業も「侵略」なりとして非難さるゝのである

自ら解決さるゝ問題

支那愛國者の關心する所最も大なる諸問題は若し彼等が排外心を養成する樣な事に力癖を入れる代りに、權力を握れる黨部が自らの改造と云ふ仕事に向つて全精力を捧げるならば、それ等は自ら解決してしまふであらう
主なる列國は多年支那を排擠する政策に反對し且支那が國際間に於て正しい地位を獲得する樣に助力を惜まなかつたのである。しかし乍ら支那における教育に排外精神が織込まれて居たり、又外國人を罵倒したりすることが國民黨全部の同意し得る唯一の點とすれば效果的な援助は實際上不可能である。若し一九二六年以後が列國の反感を誘致するが如き態度をさらず常に協調の道に進みつゝあつたならば、列國間に完全にして平等なる地位を建設しやうと云ふ支那の希望の達成が早められたことは素晴らしいものであつたに違ひない

政策變更を勸む

滿洲問題は本質的に協力協調によつて解決せらるべきものである東三省における支那人は數に於て遙かに日本人を凌駕しその人口の比例は少くとも二十に對する一の割合である、而してこの大なる差は年々増加しつゝある有樣である日本は滿洲の經濟的發展を妨害するどころか大に助長して來た。故に若し平和と秩序が滿洲に維持されゝば安固たる幣制が敷かるゝならば日本の經濟的の大なる權益といふものも支那の勢力下に存在する權益に比すれば、物の數でもなくなつてしまふことは明かである、日露兩國を計畫的に排斥する政策は全く悲慘なる結果に終つた、過去の經驗は獨り滿洲に於てのみならず、支那全土に亘つて條約國に對して敵對する代りに、協調して行かうと云ふ勢力が効果遙かに大なるものがある事を暗示しはしないだらうか。勿論或國に對しては舊來の方法即ち衝突と怨恨とを覺悟の前の方法によつて支那はその目的を滿足せしめ得る場合があるかも知れない
しかし乍ら日本に關しては、その有する義務を果すか、然らずば滿洲を失ふかどちらかにせねばならぬ羽目に陷つている。滿洲は明かに支那の不可分の領土であるが同時に日本の條約上の權利が明確に存する以上滿洲は結局日露兩國の保護領になつてしまふよりは、現在の方が確にましである。滿洲問題の解決を、十月二十六日日本の提示した條件の上に求めやうとする議論は事實上支那が東三省を喪失するのを防止する唯一の方策を支持するものである（完）

政友代議士一行 招待座談會

在滿日本人時局後援會では目下來連中の政友會代議士濱田、今井、宮川三氏を主賓とし九日午後一時より遼東ホテルにて時局座談會を催した

佐藤武雄氏 監事新任

本社職制中に新に監事を置き、今回入社した佐藤武雄氏が就任し、佐藤氏は九日より出社した

人事

▲小川市長家族　二十日入港のうらる丸で來連の豫定
▲田島清一氏（富山市會議員）九日入港河南丸にて來連
▲寺田仙之助氏（同）同上
▲津久井誠一郎氏（三井大連支店長）奉天、ハルビン、吉林方面に於ける事變後の經濟狀態視察中の所八日夜歸連
▲山西恒郎氏（滿鐵總務部長）赴奉中の處八日午前八時着列車で歸連
▲大森吉五郎氏（滿鐵地方部長）同上

蛇角

天津自治救國團の勃發、北支動亂の機動く、滿洲方面を早くまとめれば事件は益々擴大する。
◇
武力排露にマンマと稲尻つた腕鑑識遠からざるに、又復武力排日を企てたは狂氣の沙汰。
◇
内部の統一なくして、事を外國に構へて成算長き筈は無い、直接交涉一日後るれば、全支動亂の機益々濃厚。
◇
直接交涉を妨害する國際聯盟は實に支那を滅ぼす者。
◇
机上の空論で大國支那を亡ぼされてよいものか、四億萬人の中一人のほんとの愛國者がないか。

「東亞の謎」休載

優渥な勅語を拜し 聖旨に報い奉らん
きのふ南滿教育會の總會にて 緊急動議で宣言す

南滿洲教育會第二十二回總會は八日午前十時より大連彌生高女講堂に於て開催、出席者は大連始め沿線各地の會員約四百名で、定刻會長三浦内務局長の開會の辭あり、續いて教育者に賜はりたる勅語捧讀、會長挨拶、故會員に默禱等あり、次で副會長の推薦に移り武部滿鐵地方部次長推されて副會長となつた、この時緊急動議出で教育者に賜はりたる勅語に對する南滿洲教育會の覺悟を宣言することゝなり、右終つて内地派遣に關する報告並に派遣代表丸山大連二中校長の挨拶、瀧川旅順小學校長の送辭等あり、正午總會を終り晝食後講演會に移り午後四時散會した同會の宣言左の如し

叡聖文武なる　天皇陛下には十月三十日東京高等師範學校創立六十年記念式場並びに東京文理科大學及び東京高等師範學校に行幸あらせられたる際を以て特に教育の任に在るものに對し健全なる國民の養成は一に師表たるもの、德化に俟つことを諭させ給ふ聖旨深遠洵に恐懼感激の至りに堪へず

吾等不敏を以て育英の事に從ひ職を南滿の地に奉じ夙夜就業其の責務を全うする能はざるを恐る而して今や此の優渥なる勅語を拜し顧つて多事多難の世局を顧み感奮激切言ふ所を知らず益々協戮一心教育者たる覺悟を新にし修養省察克く其本分を盡し以て聖旨の萬一に報い奉らんことを期す

茲に南滿洲教育會第二十二回總會を開くに當り之を宣す

馬賊討伐中に わが兵重傷
鐵嶺守備隊が大激戰

過日來平頂堡附近に横行しつゝある馬賊頭目平心の一隊討伐のため鐵嶺守備隊吉川大尉は若干部隊を率ゐて七日午後一時鐵嶺を發して出動し賊團根據地大高力屯に向ひ神勾と大神勾間の峠に於て午後四時頃百餘名の一團を發見したのでその正體を偵察せんとしたところ秋山曹長の指揮する我乘馬隊に對し賊團から一齊射撃を開始したのでこれに應戰し約一時間に亘る大激戰の結果、敵は死體三十四を遺棄し山寨子方面に逃走した、時既に日沒のため追撃を中止し八日朝一時着列車で歸つて來たが、この戰鬪に於て第四中隊一等卒福井莊次郎は左肩より腰に達する貫通銃創を受け重傷である【鐵嶺電話】

今曉來急變し 澁澤子絕望
近親一族集まり混雜

【東京九日發】澁澤子は重態を續けて居たが九日午前四時宿直の櫻井佐伯兩醫師診察の結果體溫四十度近く全く危險狀態にあるため林主治醫の來邸を求め診察の結果愈々午前六時絕望と認め近親一族は續々曖依村莊に詰めかけ混雜してゐる

危篤だが 意識明瞭
令孫敬三氏談

【東京九日發】澁澤子の今朝の容態惡化に就き令孫敬三氏は語る
祖父は前夜來安眠しましたが今曉三時頃から漸次熱が高まり五時頃には四十度の高熱となりましたので強心劑の注射や其他手當を加へましたので漸く落付き只今體溫三十九度六脈搏百二十五を算して居り意識は明瞭ですが全く危篤の狀態であります

やゝ小康を保つ

【東京九日發】澁澤子の容態は今曉の體溫三十三度に至り五時惡化を伴ひ更に四十度に達し脈搏微弱呼吸不整意識又不明となり應急手當により午前七時半脈搏と呼吸回復し體溫も稍下降す午前八時半體溫三十九度、脈搏百廿六呼吸三十

葡萄酒を下賜

【東京九日發】畏き邊では財界の元老澁澤子病氣危篤の趣き聞し召され御見舞品として九日午前九時三十分御使ひを府下瀧ノ川の屋敷に差遣され葡萄酒一打下賜あらせらる

改造社本の 特賣は明日まで
愈よ半價提供が終る

改造社の「全滿文化大サービス」による書籍の半價提供はいよく十日を以て全廿五日の期間を終了することになつたが、この催しは全滿讀書階級へ始めて齎された大衆的にして且つ廉價な文化流入として白熱的な賞讃を受けこの短期間にして凡そ全滿讀書子が半歲間に購入する圖書量に相當する額が買上げられたといはれ實に空前の偉觀を示し改造社も所期の目的を果したが賣切れ圖書の注文殺到に鑑みて特に讀書子の便宜のため考案した特賣期間中の豫備申込の特典も豫期の如く異常な反響を喚起して應接に暇日なきまでの申込殺到してゐる

とりわけ改造社が社運を賭して出版した「子規全集」「日本地理大系」最も廉價で興味津々たる「世界大衆文學全集」全六十八巻「新選名作集」に盛られた既成、新興兩文壇の巨匠の珠玉の各名篇等々は何れも送料なしの定價の半額特賣が新らしい人

質屋の店先で 刀の持逃げ
萬一を心配して捜査

八日午後八時頃市内西公園町六五番地土橋質店へ三十歳位の洋服紳士が訪れ、「日本刀の質流れを見せて異れ」と注文し、主人が二尺五寸黑鞘鍍透し鍔の藤原宗治の銘刀を差し出すや、件の紳士は矢庭にこれを奪つて逃走した、急報により大連署では殊に日本刀を奪つた點から見て犯罪に使用するものではないかと心配し、各署と協力犯人捜査に努めたが遂に發見しなかつた

氣を呼び起して豫約申込が多數殺到してゐるが特賣期間も十日限りであるから希望者は時を移さず直ちに最寄書籍店へ申込まれたい

八十歳の息子や甥を連れ 百一歳の翁が飛機に乘る

【福岡九日發】福岡縣三井郡立石村重松元吉といふ百一歳の老人は頗る元氣であるが、冥途の土産に是非飛行機に乘りたいと息子の喜平(八〇)甥繁三郎(六〇)と五十餘歳の孫の三名を伴ひ八日午後三時太刀洗で空輸社の旅客機に乘り十分餘晩秋の空を飛び「空から自宅も見たし思ひ置くことなし自動車より飛行機が良い」とて大元氣である

不況が生む 安直・逢廓時代
大連檢番はいよく 四、五割減收豫想
閑古鳥

財界の敏感なバロメーターである花柳界の盛帳から今年の景氣をうかゞつて見る
——先づ大連檢番三百の藝妓が年度替りの四月から十月までの線香數は九十九萬二千二百四十八本
金額 にして三十九萬六千八百九十九圓といふ莫大な額に上る、しかし前年同期に比べると線香數で二十七萬四百三十七本、金額で十萬八千百七十四圓といふ大減少である、これは滿鐵の整理、減俸、時局關係などで不況に輪をかけて人心を萎縮させた結果によるが、これがため檢番内部は四苦八苦の態で、營業者中にもこの年の瀨をどうして越さうかと氣遣はれてゐるところも尠くない

即ち檢番の六年揭高豫算は百七十萬本で前年豫算より十七萬五千本の減收を見込んでゐるが、事實はこれに反し十一月以後五ケ月間に於て本年度豫算に達するにはなほ七十萬八千本に達せねばならない、しかし昨今の美濃町筋の不況は深刻なものがあり三百の藝妓中、約三分の二はお茶を引く(休業も含む)といふ有樣で、一ケ月の線香賣上が十萬本を越ゆることは到底むつかしく結局前年に較べ四五割の大減少を豫想されこゝもと美濃町筋は青息吐息である

次は逢坂町遊廓の水揚盛帳を見るに、こゝは
大衆 向きだけあつて不景氣が却つて客を呼ぶといふ奇現象を呈してゐる　數字について見ると前年八百の娼妓が稼いだ總揚高は百四十萬圓に達し一ケ月平均十二萬五千圓となつてゐるが、不況の深刻化した今年に入り、十月末までに既に百十萬圓といふ成績を示し一ケ月平均十一萬圓となり本年度末までには悠々前年の揚高を凌駕しようといふ素晴らしさでこれは不景氣だから安直に享樂しようといふ客の遊興傾向を示したもので、從つて一流どころの青樓より二流、三流の青樓に客足が吸はれゆくのは不況が生んだ奇現象である

聯合機關を認めて 實質上の合併成る
婦人協會と社員會婦人部とで 大連地方支部新設

滿鐵婦人社員を以て組織されてゐる大連婦人協會は社員會婦人部とほゞ目的を同じくし對立の狀態であつたが過般婦人協會から今夏
左傾 分子を出したことから兩團體の合併問題は一層切實となり社員會に於て研究中であつたが婦人協會が古い歴史を有することゝ及び臨時傭員をも會員として加へてゐたこと等の理由で合併が困難とされてゐたが、今度愈々社員會が變則的の婦人聯合機關を認めることゝなり婦人部大連地方支部を新設して兩者の實質的合併が實現することゝなり三百數十名の在連婦人社員は一切の事務を自己の手で處理することゝなつた、大連地方支部は支部長を置かず船津一子、澁井光子兩氏が
幹事 として從來社員會婦人部の行つた執行事務を處理し社員會への建議をなすことゝなり社員會婦人部は大連及び各地婦人部支部の單に統制機關として存在する、婦人協會は依然存續するが單に相互の向上機關として殘り講演其他の諸事業は婦人部支部で行ふ又婦人協會の機關雜誌は廢刊した臨時傭員は從來社員會に入會し得なかつたが今度辨法を設けて準備會員とした、なほ
沿線 に於ける婦人部支部は鞍山、奉天、長春、安東、撫順四平街、鐵嶺、遼陽の各聯合會内にそれぞれ設置し婦人社員の向上及び福祉增進機關が實現した、因に社員會婦人部は近く代表者を派遣し出動軍慰問をすると

一石二鳥の 内鮮電話新計畫
釜山下關間百浬は 海底電信線を利用

【京城九日發】わが國通信界の記錄的事業として幾多の期待を向けられてゐた東京京城間一千二百浬を直撃で繫ぐ内鮮連絡直通電話線は遞信省未曾有の赤字とこれに伴ふ
節約 豫算の編成で除す殿原釜山間のケーブル敷設を殘すのみとなつて遂に據置分その實施は不可能となつた、然し遞信省としてはこの海底電話線敷設には計畫當初から本腰を入れてゐた關係もあり釜山京城間の陸線は既に朝鮮遞信局の手で完成してゐることでもあるし是非何とかして實現させたいといふ肚があるのでいよいよケーブル敷設費の支出が絕望と決つて後も工務局が中心となつて種々技術的な
研究 を行つてゐたが、今回既設海底電信線を電話線としての機能を發揮させこれに依つて内鮮連絡直通電話の完成を圖らんとする日本通信事業開始以來初めての試みを斷行することになりこの實驗通信のため遞信省松前技師が近く來鮮することになつた、今回試みられる實驗通信は現在の京城東京二番電信線の陸揚げ地である下關と龍游(釜山の東北方)の兩地に海底電話線と同樣の機能を發揮する補助施設を施しケーブルその儘電話線としての活用となさんとするもので
現在 この線によつて疏通されてゐる電信は東京京城一番電信線の搬送式方法によつて通信負擔の緩和を圖るものである、今日まで陸上電信線の電話線代用は屢々試みられ相當の成功を收めてゐるが海底電信線殊に釜山下關間約百浬に亘る長距離海底電信線の電話線代用實驗通信は未だ曾て試みられたことのないものであるだけにその成功如何は將來の通信事業界に劃期的記錄を殘すものと言はれこの
試驗 通信が成功すれば内鮮直通電話の完成と俟つて一石二鳥の收穫となるものとして大なる希望を注がれてゐる

朦朧タクシーが 新手のバス商賣
滿電の待合客を攫ふ

不況に困り抜いた市中の群小朦朧タクシーは最近新手の商賣として目下滿電自動車部の獨專事業となつてゐるバスに進出し滿電が折角バス乘合客のため新設してゐる待合所に乘客が待合せてゐるのを先廻りしてはバス料金より低額で淩つて歩くので滿電バス部でも持て餘してゐたところ八日午後四時ごろ市内橋立町交通タクシーの朦朧自動車「大一〇八六」が旅順バス待合所内に居た乘客を拾つて大連に歸つたのを係員が發見し九日朝滿電自動車部より取締り方を願ひ出でた

またカフェー 睨まれ出す
取締令違反で告發

カフェー取締規則の公布で一時エロ、グロの鳴りを靜めたカフェー街では昨今再び風紀を紊す營業政策に出づる傾向あり大連署では再び取締の手をしめることゝなり七日市内岩代町カフエーギンネコに對して一週間の營業停止を命じ、さらに九日朝市内近江町カフエー新世界こと中山義一(四〇)及び西廣場カフエー東洋亭こと山本榮吉(五〇)の兩名に對し午前三時といふ規定外の時刻まで營業を續けてゐたといふ廉により取締規則第三條第一號で告發した

富山縣から 慰問使
平津經由來連

九日入港の河南丸にて富山縣より駐滿軍隊慰問使として富山市會議員田島清一、日寺田仙之助兩氏が來連したが兩氏は平津に駐留中の軍隊が同縣人の多い關係で最初に平津の地を見廻つたもので十日は旅順の戰績を見學後、北上して沿線各地駐剳軍隊を慰問すると

仕替藝妓が 女給出願
抱主から異議

市内信濃町カフェーチドリの女給稼業を願出た岡山縣兒島郡日比町藝妓夏子こと村井辰子(二九)に對し辰子の抱主福岡市東中洲町の置屋青木ウタから女給稼業を許さぬやうにと大連署へ願出た、辰子は昨年九月迄福岡で藝妓稼業をしてゐるうち大連市磐城町滿鮮商會安藤莊一氏——假名——が出張の折、懇意となり大連へ仕替の相談を持ちかけたところ、心よく承諾したので、抱主も安藤氏を信用し去る九月八日來連中今回突如女給稼業の出願で、福岡の抱主の元へ調査が來たので抱主は初めてそれと知つて驚き「安藤氏には藝妓仕替は依賴したが女給にすることは轄まぬ」と異議の申立をして來たもので目下大連署では安藤氏に就き取調中

給料不拂で 說諭の願出

目下連鎖街常盤座に出演中の大和ダンスの附屬ジャズバンド樂手工藤六之助外六名は約一ケ月半の給料三百二十圓を團長阿部喜美雄(三〇)より不拂の爲一行はダンス團を脫退したが内地にも歸國することが出來ず全く無給無一文のまゝ同團に附屬しなければならなくなつたので工藤外六名は九日朝小崗子署に出頭して給料支拂方の說諭を願ひ出でた同署では取敢ず常盤座主小泉友男氏を呼び出して接衝せしむることゝした

六田家葬儀

極東週報社長吉田親敎氏令息壽久雄君の遺骨が八日うらる丸で着連したので十日午後三時より途中行列を廢し常安寺に於て葬儀を執行すると

天氣豫報

十日 北西の風 晴

各地溫度

	九日午前十一時	八日最低
大連	一一、三	九、八
旅順	一三、二	九、二
營口	一〇、六	四、八
奉天	八、七	二、二
長春	—	二、三

滿潮(午前 十一時 午後 十時三十分)
干潮(午前 四時 午後 三時五十五分)

けふの小洋相場(十一時) 金百圓は一九九圓二五錢

暗流阿修羅館 (237)

生田蝶介　挿畫 藤井耕達

家治病む（一）

「は、は、はッくしよん」

權助は大きな嚏をした。門番の杢十は眼をさましたがまだ暗い。

「あゝあ」

と床の中からにゆつと手を出して欠伸をしたが

「權助はもう起きてやがる、相變らず早いな、もつと寢てゐりやよいに、あんまり早く起きるから風邪をひくのだ。馬鹿だな」

杢十は、云ひながら一寸起きかへつて見たが

「おゝ寒いや、この二三日朝晩がめつきり寒くなりやがつたな、年をとると段々床を離れるのが厭になるな」

と、一かと年をごつたやうなことをいふが、杢十まだ四十一の前厄。

「だが何時だらうな、七ツかな、七ツ半かな、八ツの柝はきいたがあれからぐつすり、何も知らずに眠てしまつたと見える、はツ、はつくしよい！畜生！風邪がうつつたと見える」

「はは、杢十さんもお目醒めと見えますれ」

と窓の下から聲をかけた。

「權助か、寒いな」

とまだ床の中から出られない。

「寒くなりましたな」

「もうそろそろ起きようかな」

「もつと寢ておいでなさい、まだ暗うございますよ」

「暗いやうだな」

「それに殿樣は御留守ですし」

「む、さうと昨夜はお戻りがなかつたんだな、上樣がよほどお惡いらしい」

「どの樣な御病氣でせうか」

「さあ、それが、なんでも初めはお風氣のやうにきいてゐたが、段々いけなくなつたらしい。我々の病氣と異つて、上樣なぞは、何から何まで十分にお手當が行屆いておいでなさるんだが、やつぱり惡くなられる時は惡くなられるんだな、これぱつかりはどうも、どうすることも出來ないと見える」

「殿樣がお戻りにならぬといふことはよつぽどのことでございますな」

「大事にならなければいゝがな」

「どちらかといふと世の中があんまり景氣のよい方ではないのですから、こゝでお大事があるやうなことがあると、それこそ大變でございますな」

「まさか急にそのやうなことはよもあるまいけれど、何となく氣が沈んで來るな」

「ぶるぶる、滅相な、そのやうなことは考へますまい」

「いくらか、明るくなつたやうだれ」

「白んでまゐりましたよ」

「どれ起きるとするか、殿樣のことだから何時お戻りになるかしれないからな。もう御取締はお目ざめかい」

「えゝ、先程お咳拂ひがして居りました」

「それは大變、おやかましいからな」

「はははは、殿樣よりは御取締の方が恐ろしうございます」

「權助は早いな」

「年をとると早く目が醒めますでな」

「俺はまた、年をとると寒さがこたへて朝起きられないかとおもつた」

「はははは」

「はははは」

杢十は寢床をくるくると丸めて戸を開けた。

「山茶花が美事にさいたな」

「いまつさかりでございます」

權助は高帶をやすめて立つてゐる。

「どれ御門を開けるかな。門の外は俺も手傳つてやらう」

「何、ようございますよ」

杢十は降りて、御門の閂を拔いた。

キネマと演藝

クラボウが返り咲く　卅萬圓の報酬

イットの女優として賣出した例のクラ・ボー嬢は昨年の春映畫界から隱退したが、今回トーキーの觀衆に返り咲く事になつたので今や專らその噂で持ち切つてゐる、映畫製作業者サム・ローク氏の發表する處に依ると十一月一日から新作の「情婦を作れ」に主役を演じ三十萬圓の報酬を貰ふ事に話が纏まり既に契約の署名迄出來たのでファンは有頂天であると

マキノ智子が改名

澤村國太郎さんもに東活に加はり目下「振袖勝負」に共演中のマキノ智子は今度藤乃智子と改名したこれは兩名の東活入社に對するマキノ本家千世子未亡人の反對から「マキノ」の名稱使用罷りならぬといふ言ひ渡しがあつたさかで改名したものだと傳へられてゐる

噂話

大日活の「モロッコ」は豫定通りの興行成績をあげて毎夜「各等滿員、明日お越し下さい」を繰返してゐるが▲いよく五日間では收容し切れないと見越をつけて十、十一日の二日間だけ日延べすることになつた▲常盤座の大和ダンスは好評裡に愈々今夜限りで左樣ならして▲明日から沙河口劇場で開演し次いで旅順を打つて內地に歸る▲常盤座は明日から學生デーに上映した戰爭映畫「ヴエルダン」を上映し▲また一本立の晝夜四回の入場料二十錢で革新興行にかへつて洋畫ファンに呼びかける▲新館の第一聲をあげる帝國館の初日は十五日を頭張つて晝夜兼行で竣工を急いでゐる

ペーブメント

連鎖街のカフエーを中心にネオンサインが近頃目立つて增えて來たネオンサインの集つた夜空に漸く都會らしい感覺が芽生えて來た、暫く見ないと何處かに新しいネオンが輝いてゐるやうになつた、それに近く出來る帝國館の照明が是恒氏の設計でネオンを使つてゐるさうだから映畫館の照明に新しい機軸を出して夜の彩色を華やかにすることだらうし、中央館も館名をネオンでやるらしい、さうなれば常盤座も永い間の懸案であるネオン計畫を實現させるだらうから暗く淋しい大連の夜が色華やかなネオンに美しく彩られるのもそう遠くあるまい

風雲長門城

阪東妻三郎の更生第二回作品で高杉晋作を中心とした幕末物である、寫眞は阪妻の晋作【十四日から大日活上映】

在滿鮮人同胞救濟義捐

慈善映畫會

映畫　ワーナー・ブラザー映畫 アイリン・リッチ嬢主演「女丈夫」　奥村五百子女史實傳「愛國の母」

時期　十三、四、五日三日間 午後六時半開場

會場　協和會館にて

入場料　普通 大人八十錢 小人半額　會員券 五十錢 小人半額

主催　本派關東婦人會

後援　在鄉軍人大連分會

後援　滿洲日報社

本社特選 新棋戰（其六）

香落 六段 △飯塚勘一郎

四段 ▲建部和歌夫

【圖は七三桂迄の局面】

▲建部氏 持駒 桂歩歩

	九	八	七	六	五	四	三	二	一
一	香			飛					香
二						金	王	角	
三			桂		銀	銀		歩	
四			桂			金	歩		歩
五	歩	歩	歩	歩	歩				
六						歩	歩	歩	歩
七	歩	歩	角	銀	歩	金		銀	
八		飛					金	玉	
九		桂							香

△飯塚氏 持駒 歩

△八二桂成　▲六五桂
△六六角　▲五四桂
△七二成桂　▲六四飛
△七三成桂　▲六六桂
△同　銀　▲四五歩
△七五銀　▲五四飛
△六六桂　▲四六歩
△同　金

【土居八段講評】▲建部君は右翼より攻勢を採つては敵飛車に手順に活躍さるゝ憂ひあるを以て方針を變更し四五歩と打つた目的は敵若し同歩なら同金、四六歩五六歩と突出し手順に角を活用しやうとの意味で好い攻め筋である

【萩原六段解說】飯塚氏八二桂と成つて七二へ寄らんとするに、建部氏手順に六五桂と跳れて次に五四桂の順に攻めたのは當然である。飯塚氏の六六角を五九に引くと七七桂と成られて六七飛成の順になるから、六六角と出たのである。建部氏の四五歩はよい攻め手であつた。同歩なら同金、四六歩、五六歩と指して優勢となる。飯塚氏四六同金は五四桂と指しても四七歩成、四二桂成、同銀、四七金、四六歩と打たれて上手惡いのである。